

大泉町総合計画に関する
アンケート調査結果について

①

平成 30 年 3 月
大 泉 町

目次

I 調査の概要.....	1
1 調査の目的.....	1
2 調査の対象者と実施状況.....	1
3 調査結果の見方.....	1
II 集計結果.....	2
1 「日本人」調査の集計結果.....	2
(1) 「あなたご自身」のことについて.....	2
(2) 「まちづくり」の優先度と評価について.....	5
(3) 「地方創生」への取り組みについて.....	19
(4) 「まちづくりの方向性」について.....	26
2 「外国人」調査の集計結果.....	29
(1) 「あなたご自身」のことについて.....	29
(2) 「日常生活」について.....	34
(3) 「地方創生」への取り組みについて.....	36
(4) これからの「大泉町」について.....	40
3 「中学生」調査の集計結果.....	42
(1) 「あなたご自身」のことについて.....	42
(2) 「生活やまち」の満足度について.....	42
(3) 「協働のまちづくり」について.....	44
(4) これからの「大泉町」について.....	45
4 全対象共通設問の調査結果.....	48
(1) 大泉町の住みやすさに関する「満足度」について.....	48
(2) これからの「大泉町」について.....	49

I 調査の概要

1 調査の目的

今回のアンケート調査は、平成 31 年度からの「まちづくりの基本的な考え方」や「目指すべき将来の姿」を明らかにし、その実現に向けた取り組みを示す「次期大泉町総合計画」の策定に際し、まちづくりに対するこれまでの評価とこれからのニーズを把握し、広く住民のみなさまのご意向を反映させることを目的として実施しました。

2 調査の対象者と実施状況

調査の対象者、配布・回収などの状況は以下のとおりです。

対 象	日 本 人	外 国 人	中 学 生
抽 出 方 法	町内在住の 18 歳以上の日本人住民から無作為に抽出	町内在住の外国籍住民から無作為に抽出	町内の中学 2 年生全員
実 施 時 期	平成 30 年 1 月	平成 30 年 1 月	平成 30 年 1 月
実 施 方 法	郵送による配布・回収	郵送による配布・回収	各中学校における配布・回収
配 布 数	3,000 票	500 票	336 票
回 収 数	960 票	42 票	319 票
回 収 率	32.0%	8.4%	94.9%

3 調査結果の見方

- (1) 図表中の「n」は回答者数を表しており、割合(%)は「n」を 100%として算出しています。
- (2) 質問に対して 2 つ以上の回答ができる複数回答の設問については、割合(%)の合計が 100%を超える場合があります。

Ⅱ 集計結果

1 「日本人」調査の集計結果

(1) 「あなたご自身」のことについて

問1 あなたご自身のことについて、それぞれの項目ごとにあてはまる番号を選んでください。

(1つに○)

① 性別

回答者の性別は、「男性」が45.4%、女性が50.0%で、女性の割合が高くなっています。

	回答数	割合 (%)
男性	436	45.4
女性	479	50.0
答えたくない	10	1.0
無回答	35	3.6
合計	960	100.0

② 年齢

回答者の年齢層は、「70歳以上」が29.9%で最も高く、次いで、「60代」が21.3%、「50代」が15.6%で続いています。

	回答数	割合 (%)
10代	8	0.8
20代	61	6.4
30代	95	9.9
40代	136	14.2
50代	150	15.6
60代	204	21.3
70歳以上	288	29.9
無回答	18	1.9
合計	960	100.0

③ 職業等

回答者の職業等は、「無職」が 28.9%で最も高く、次いで、「会社員・団体職員」が 26.6%、「主婦（夫）」が 17.9%が続いています。

	回答数	割合 (%)
会社員・団体職員	255	26.6
自営業（商工業等）	58	6.0
公務員	23	2.4
農業	2	0.2
パートタイム・アルバイト	115	12.0
主婦（夫）	172	17.9
学生	14	1.5
無職	278	28.9
その他	26	2.7
無回答	17	1.8
合計	960	100.0

④ 大泉町での居住年数

回答者の大泉町での居住年数は、「30 年以上」が 62.8%で最も高く、次いで、「20 年以上 30 年未満」が 12.8%が続いています。居住年数 20 年以上の回答者が 8 割近くを占めています。

	回答数	割合 (%)
1 年未満	22	2.3
1 年以上 5 年未満	58	6.0
5 年以上 10 年未満	49	5.1
10 年以上 20 年未満	92	9.6
20 年以上 30 年未満	123	12.8
30 年以上	603	62.8
無回答	13	1.4
合計	960	100.0

⑤ お住まいの地区

回答者の居住地区は、「大字吉田」が 12.3%で最も高く、次いで、「朝日一～五丁目」が 9.7%、「大字寄木戸」が 8.6%、「大字古氷」が 8.5%、「城之内一～五丁目」が 8.0%が続いています。

	回答数	割合 (%)
大字上小泉	11	1.1
大字下小泉	1	0.1
大字坂田	26	2.7
大字古氷	82	8.5
大字寄木戸	83	8.6
大字仙石	31	3.2
大字古海	48	5.0
大字吉田	116	12.3
住吉	23	2.4
日の出	17	1.8
丘山	14	1.5
富士一～三丁目	30	3.1
西小泉一～五丁目	58	6.0
中央一～三丁目	30	3.1
朝日一～五丁目	93	9.7
東小泉一～三丁目	45	4.7
城之内一～五丁目	77	8.0
北小泉一～四丁目	56	5.8
いずみ一～二丁目	0	0.0
坂田一～七丁目	38	4.0
仙石一～四丁目	59	6.1
無回答	22	2.3
合計	960	100.0

⑥ 家族構成

回答者の家族構成は、「二世帯世帯（親と子）」が 45.9%で最も高く、5割近くを占めています。次いで、「一世帯世帯（夫婦のみ）」が 28.9%、「単身世帯」が 12.0%が続いています。

	回答数	割合 (%)
単身世帯	115	12.0
一世帯世帯（夫婦のみ）	277	28.9
二世帯世帯（親と子）	442	45.9
三世帯世帯（親と子と孫）	89	9.3
その他（上記のいずれにもあてはまらない世帯）	20	2.1
無回答	17	1.8
合計	960	100.0

(2) 「まちづくり」の優先度と評価について

問2 以下の1)～6)の分野ごとの各設問項目について、今、あなたが感じている満足度をお答えください。また、それぞれの分野において、今後、大泉町が優先的に取り組んでいくべきと思う項目を3つまで選び○を付けてください。

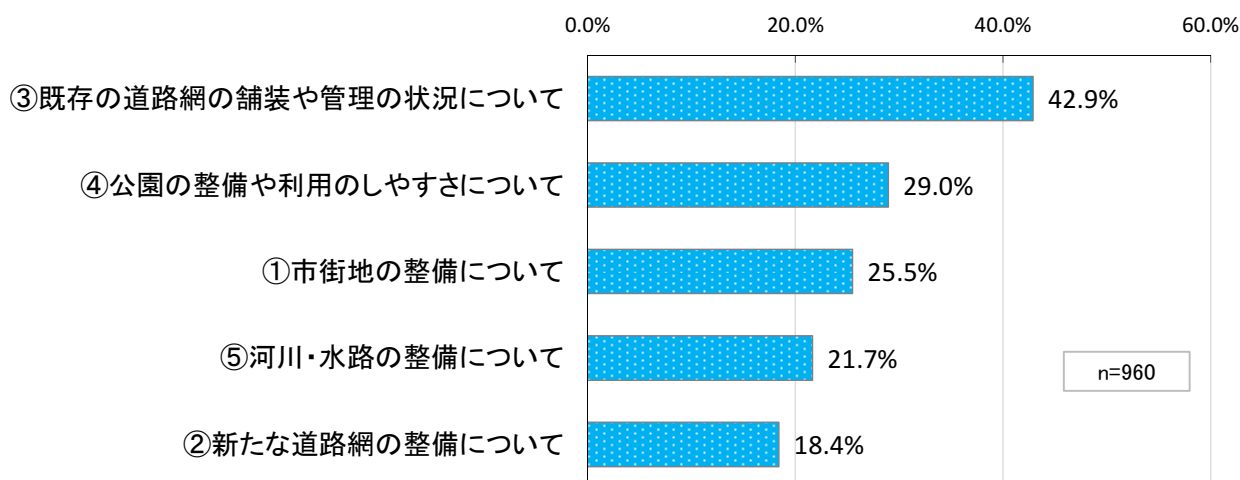
1) 基盤整備（市街地の整備、河川・水路の整備）

【施策評価】

		満足している	やや満足している	どちらともいえない	やや不満である	不満である	無回答	合計
①市街地の整備について	回答数	71	267	295	113	36	178	960
	割合(%)	7.4	27.8	30.7	11.8	3.8	18.5	100.0
②新たな道路網の整備について	回答数	69	219	346	98	33	195	960
	割合(%)	7.2	22.8	36.1	10.2	3.4	20.3	100.0
③既存の道路網の舗装や管理の状況について	回答数	45	193	243	228	80	171	960
	割合(%)	4.7	20.1	25.3	23.8	8.3	17.8	100.0
④公園の整備や利用のしやすさについて	回答数	73	209	301	148	49	180	960
	割合(%)	7.6	21.8	31.3	15.4	5.1	18.8	100.0
⑤河川・水路の整備について	回答数	56	192	370	107	49	186	960
	割合(%)	5.8	20.0	38.6	11.1	5.1	19.4	100.0

【優先して取り組むべき施策】

「基盤整備」の分野で今後優先して取り組むべき施策については、「③既存の道路網の舗装や管理の状況について」が42.9%で最も高く、次いで、「④公園の整備や利用のしやすさについて」が29.0%、「①市街地の整備について」が25.5%で続いています。



「基盤整備」の分野で今後優先して取り組むべき施策として回答割合の高い主な項目について、アンケートの最終設問の自由記述では、次のような意見・要望がありました。

【自由記述での主な意見】

【既存の道路網について】

- 舗装がでこぼこしていて危ない
- 歩道を広くしてほしい
- 主要道路はかなり整備されているので路地的な道の整備に力を入れてもらいたい

【公園について】

- 城之内公園は大泉町の宝
- 公園のトイレがいつも汚い
- 遊具の充実した公園がほしい
- 寄木戸方面に公園を設置してほしい

【市街地の整備について】

- 各交差点の歩道の部分、段差が無くなりこれは大変良い画期的な試み。歩行者のみならず、ドライバーの方も良かったのではないか
- コンパクトな町なので、それなりに利便性はいい
- 西小泉駅がきれいになっただけではなく駅周りの整備を
- 町の中心がどこかわからない
- 都市計画を進めてクリーンな大泉町のイメージを広めていけたら人口も増えるのでは

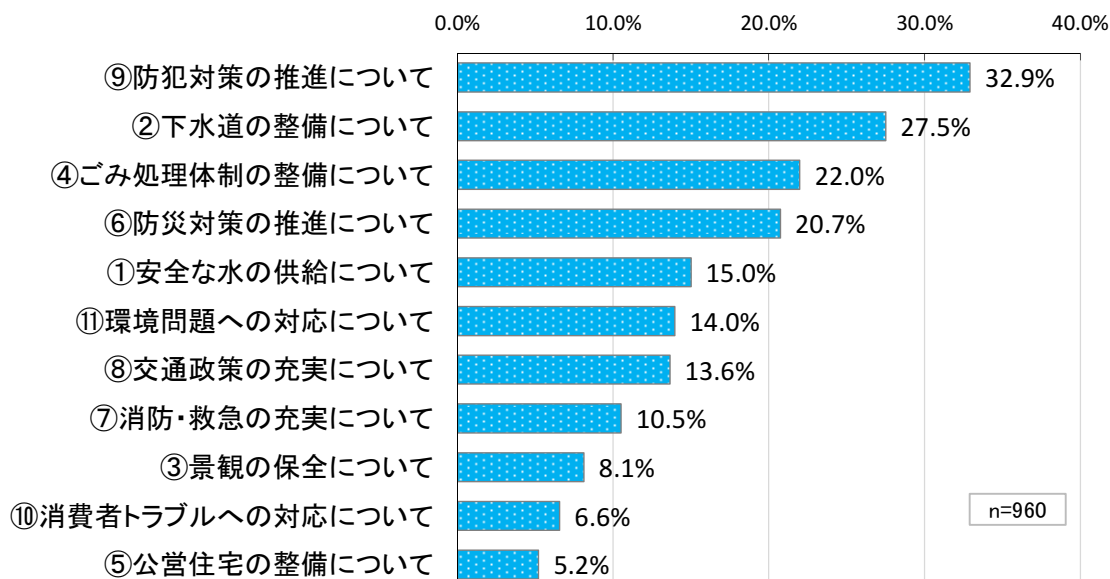
2) 生活環境（上下水道の整備、環境衛生の推進、住宅環境の整備、防災・防犯対策の充実、消費者行政の充実）

【施策評価】

		満足 している	やや満足 している	どちらとも いえない	やや不満 である	不満 である	無回答	合計
①安全な水の供給について	回答数	338	360	153	44	24	41	960
	割合(%)	35.2	37.5	15.9	4.6	2.5	4.3	100.0
②下水道の整備について	回答数	114	218	310	148	118	52	960
	割合(%)	11.9	22.7	32.3	15.4	12.3	5.4	100.0
③景観の保全について	回答数	74	246	443	80	33	84	960
	割合(%)	7.7	25.6	46.2	8.3	3.4	8.8	100.0
④ごみ処理体制の整備について	回答数	169	361	218	132	37	43	960
	割合(%)	17.6	37.5	22.7	13.8	3.9	4.5	100.0
⑤公営住宅の整備について	回答数	55	119	559	54	15	158	960
	割合(%)	5.7	12.4	58.2	5.6	1.6	16.5	100.0
⑥防災対策の推進について	回答数	56	237	469	86	18	94	960
	割合(%)	5.8	24.7	48.8	9.0	1.9	9.8	100.0
⑦消防・救急の充実について	回答数	130	345	364	36	7	78	960
	割合(%)	13.5	35.9	38.0	3.8	0.7	8.1	100.0
⑧交通政策の充実について	回答数	49	219	454	104	30	104	960
	割合(%)	5.1	22.8	47.4	10.8	3.1	10.8	100.0
⑨防犯対策の推進について	回答数	37	162	460	179	38	84	960
	割合(%)	3.9	16.9	47.8	18.6	4.0	8.8	100.0
⑩消費者トラブルへの対応について	回答数	37	111	594	66	10	142	960
	割合(%)	3.9	11.6	61.8	6.9	1.0	14.8	100.0
⑪環境問題への対応について	回答数	46	175	501	115	23	100	960
	割合(%)	4.8	18.2	52.2	12.0	2.4	10.4	100.0

【優先して取り組むべき施策】

「生活環境」の分野で今後優先して取り組むべき施策については、「⑨防犯対策の推進について」が32.9%で最も高く、次いで、「②下水道の整備について」が27.5%、「④ごみ処理体制の整備について」が22.0%で続いています。



「生活環境」の分野で今後優先して取り組むべき施策として回答割合の高い主な項目について、アンケートの最終設問の自由記述では、次のような意見・要望がありました。

【自由記述での主な意見】

【防犯対策について】

- 町中に防犯カメラを設置してほしい
- 夜の防犯を考えた時、街路灯が少な過ぎる
- 住宅地内の空き地が雑草等で防犯上や災害等に影響する
- 大泉町が事件の町で有名にならないように

【下水道の整備について】

- 太田市と比較してしまうが、下水道の整備推進を早急に実施してほしい
- いつまで経っても下水道が整備されない
- 今の時代、下水道が完備されていない地区が多い町を住みやすい町とはいえない
- 下水道料金が高過ぎる

【ごみ処理体制について】

- 古氷はごみ捨て場が少ないように思う
- 資源ごみ、燃えないごみをステーションまで持って行くのが大変なため、いつでも出すことができるように公民館などの一角に網棚を設置してほしい
- ごみ出しのルールが守られていないのが気になる
- 外国人が多く住んでいるアパートのごみ捨て場は、ルールが守られていないため、汚いことが多い

3) 生涯学習（学校教育の充実、生涯学習の充実、スポーツ・文化の振興）

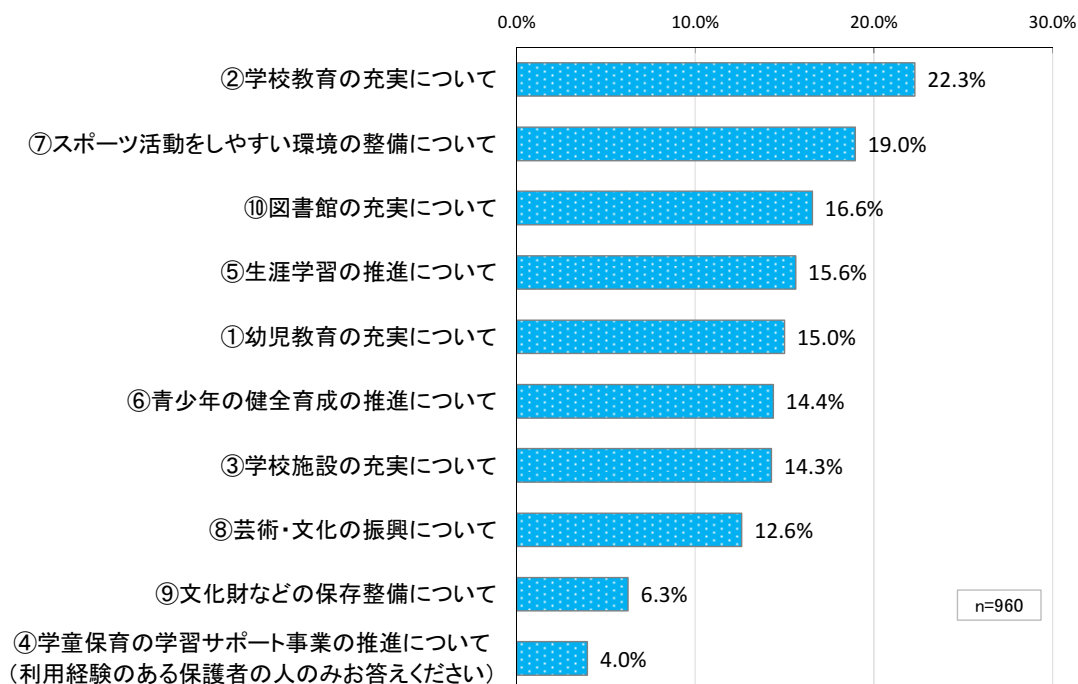
【施策評価】

		満足 している	やや満足 している	どちらとも いえない	やや不満 である	不満 である	無回答	合計
①幼児教育の充実について	回答数	72	221	399	44	15	209	960
	割合(%)	7.5	23.0	41.5	4.6	1.6	21.8	100.0
②学校教育の充実について	回答数	67	221	394	51	15	212	960
	割合(%)	7.0	23.0	41.0	5.3	1.6	22.1	100.0
③学校施設の充実について	回答数	64	212	384	58	19	223	960
	割合(%)	6.7	22.1	40.0	6.0	2.0	23.2	100.0
④学童保育の学習サポート 事業の推進について※	回答数	26	62	157	23	10	682	960
	割合(%)	2.7	6.5	16.4	2.4	1.0	71.0	100.0
⑤生涯学習の推進について	回答数	43	153	487	67	13	197	960
	割合(%)	4.5	15.9	50.7	7.0	1.4	20.5	100.0
⑥青少年の健全育成の 推進について	回答数	31	149	492	50	10	228	960
	割合(%)	3.2	15.5	51.3	5.2	1.0	23.8	100.0
⑦スポーツ活動をしやすい 環境の整備について	回答数	57	219	373	114	21	176	960
	割合(%)	5.9	22.8	38.9	11.9	2.2	18.3	100.0
⑧芸術・文化の振興について	回答数	52	195	442	84	14	173	960
	割合(%)	5.4	20.3	46.0	8.8	1.5	18.0	100.0
⑨文化財などの保存整備 について	回答数	48	145	516	46	11	194	960
	割合(%)	5.0	15.1	53.8	4.8	1.1	20.2	100.0
⑩図書館の充実について	回答数	80	263	342	94	35	146	960
	割合(%)	8.3	27.4	35.7	9.8	3.6	15.2	100.0

※④学童保育の学習サポート事業の推進については「利用経験のある保護者の人」のみ回答

【優先して取り組むべき施策】

「生涯学習」の分野で今後優先して取り組むべき施策については、「②学校教育の充実について」が22.3%で最も高く、次いで、「⑦スポーツ活動をしやすい環境の整備について」が19.0%、「⑩図書館の充実について」が16.6%で続いています。



「生涯学習」の分野で今後優先して取り組むべき施策として回答割合の高い主な項目について、アンケートの最終設問の自由記述では、次のような意見・要望がありました。

【自由記述での主な意見】

【学校教育の充実について】

- 大泉町の学校行事で南地区・北地区（東地区）・西地区の小・中学校での交流がほしかった
- 小・中学校の給食や修学旅行費などの免除
- 小・中学校の教員の教育・研修はもちろん、高校卒業後の教育機関がほとんどないので、年齢を問わず学習できるような専門学校や大学などつくて欲しい
- 学校（中学・高校）の制服は伝統があるのですが、今の時代にあってなく、古い感じがして残念
- 県内の市町村で栄養教諭の配置がないのは、大泉町だけ
- 部活動の指導者の充実
- 先生多忙の緩和

【スポーツ活動をしやすい環境整備について】

- スポーツが盛んなまちに
- プロスポーツ選手を呼べる施設を建ててほしい
- 健康寿命を延ばすために、高齢者対象のスポーツを増やし、わかりやすい案内をしてほしい
- 子どもの自転車練習や、スケートボード等のローラースポーツができる公園スペースがほしい
- 町民マラソン大会がひど過ぎる。スポンサー企業を誘致して千代田町に負けない大会に
- ランニングコース・サイクリングコースの充実を

【図書館の充実について】

- 子どもたちの教養や知識の向上をより身近なものにするために、図書館の整備や大型本屋を開設してほしい
- 各公民館に移動図書館が来てくれるとよい
- 各中学校の図書館を充実して、土・日などに利用できるようになるとうれしい
- 本購入のための予算の増額がされればいい
- 西小区域に、文化むらや公民館、図書館などのような、子どもたちが（大人たちも）集まれる（勉強したり、休んだり、遊んだりすることができる）施設をつくてほしい

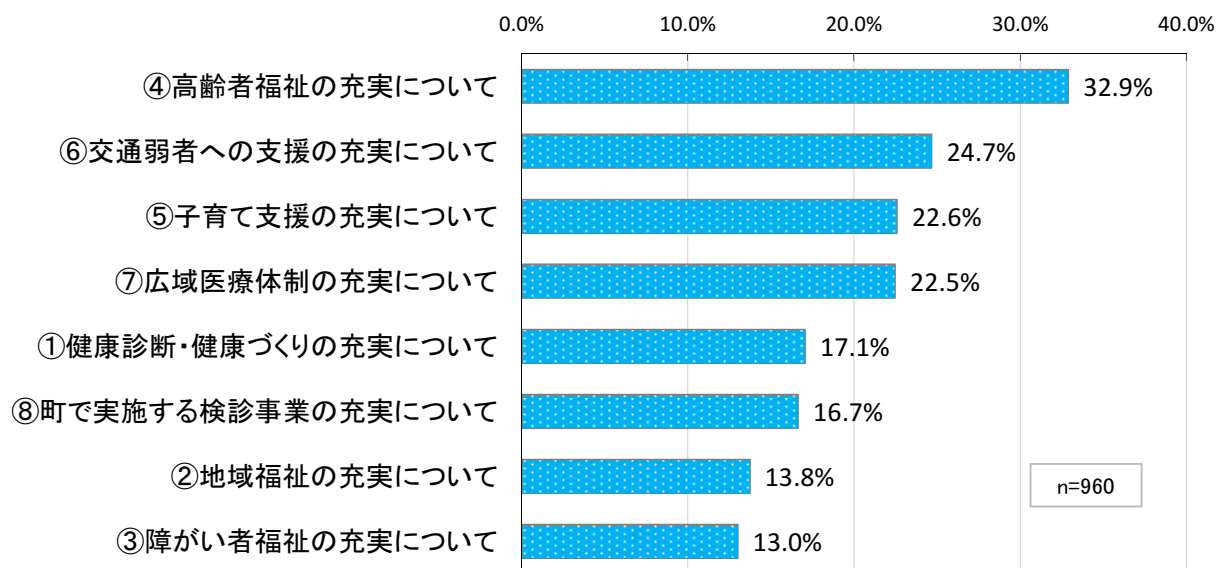
4) 保健福祉（保健・医療の充実、福祉の充実、社会保障の充実）

【施策評価】

		満足 している	やや満足 している	どちらとも いえない	やや不満 である	不満 である	無回答	合計
①健康診断・健康づくり の充実について	回答数	179	355	261	71	17	77	960
	割合(%)	18.6	37.0	27.2	7.4	1.8	8.0	100.0
②地域福祉の充実 について	回答数	64	256	408	72	16	144	960
	割合(%)	6.7	26.7	42.4	7.5	1.7	15.0	100.0
③障がい者福祉の充実 について	回答数	36	154	488	64	20	198	960
	割合(%)	3.8	16.0	50.8	6.7	2.1	20.6	100.0
④高齢者福祉の充実 について	回答数	54	196	441	104	22	143	960
	割合(%)	5.6	20.4	46.0	10.8	2.3	14.9	100.0
⑤子育て支援の充実 について	回答数	46	164	434	79	16	221	960
	割合(%)	4.8	17.1	45.2	8.2	1.7	23.0	100.0
⑥交通弱者への支援の 充実について	回答数	18	86	452	167	58	179	960
	割合(%)	1.9	9.0	47.1	17.4	6.0	18.6	100.0
⑦広域医療体制の 充実について	回答数	39	137	432	136	46	170	960
	割合(%)	4.1	14.3	44.9	14.2	4.8	17.7	100.0
⑧町で実施する検診 事業の充実について	回答数	127	300	335	85	21	92	960
	割合(%)	13.2	31.3	34.8	8.9	2.2	9.6	100.0

【優先して取り組むべき施策】

「保健福祉」の分野で今後優先して取り組むべき施策については、「④高齢者福祉の充実について」が32.9%で最も高く、次いで、「⑥交通弱者への支援の充実について」が24.7%、「⑤子育て支援の充実について」が22.6%、「⑦広域医療体制の充実について」が22.5%で続いています。



「保健福祉」の分野で今後優先して取り組むべき施策として回答割合の高い主な項目について、アンケートの最終設問の自由記述では、次のような意見・要望がありました。

【自由記述での主な意見】

【高齢者福祉の充実について】

- 高齢者が多くなることへの対策をもっと具体的に、自己満足でなく町民が満足する町政を願う
- 健康志向のお弁当の宅配、車椅子でも外出が可能になるよう、お店の入り口のスロープ、車椅子の用意等
- 孤独死などないようなコミュニケーションができるように
- 高齢者が1日2～3時間でもできるバイト（経験を活かしたことなど）の紹介
- 小さな子ども、障がいを持つ人々、高齢者に至る全町民が安心して暮らせる町づくりを

【交通弱者への支援の充実について】

- 小・中学生、高齢者が町内を移動する手段（バス路線の増等）をつくる
- 高齢者が運転免許証を返納したあと、どうしていくのか…
- 普通自動車免許で運転できるワゴン車による巡回バスの増加を
- タクシー代の補助

【広域医療体制の充実について】

- 総合病院の設置
- 高齢化のため、大きな病院が必要
- この町には救急病院が1つもないことを不満に思う

* 交通弱者への支援の充実にも関連する事項として以下のような意見もありました。

- 公的交通機関が少なく高齢者が運転免許返納するにも、それに替わる手段がない。例えば太田、足利、館林などの大病院に通院する場合、自から運転するほかに方法が少ない。町としての対策を

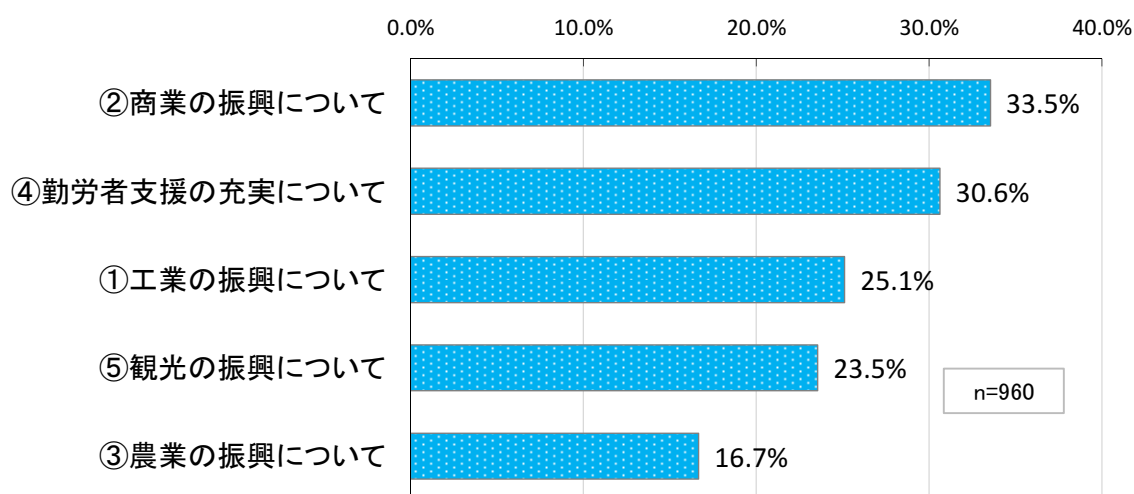
5) 産業振興（工業の振興、商業の振興、農業の振興、勤労者行政の推進、観光の振興）

【施策評価】

		満足 している	やや満足 している	どちらとも いえない	やや不満 である	不満 である	無回答	合計
①工業の振興について	回答数	50	160	413	96	34	207	960
	割合(%)	5.2	16.7	43.0	10.0	3.5	21.6	100.0
②商業の振興について	回答数	27	93	394	197	58	191	960
	割合(%)	2.8	9.7	41.1	20.5	6.0	19.9	100.0
③農業の振興について	回答数	21	59	520	97	45	218	960
	割合(%)	2.2	6.1	54.2	10.1	4.7	22.7	100.0
④勤労者支援の充実 について	回答数	20	83	491	129	38	199	960
	割合(%)	2.1	8.6	51.2	13.4	4.0	20.7	100.0
⑤観光の振興について	回答数	18	74	429	184	63	192	960
	割合(%)	1.9	7.7	44.6	19.2	6.6	20.0	100.0

【優先して取り組むべき施策】

「産業振興」の分野で今後優先して取り組むべき施策については、「②商業の振興について」が33.5%で最も高く、次いで、「④勤労者支援の充実について」が30.6%、「①工業の振興について」が25.1%が続いています。



「産業振興」の分野で今後優先して取り組むべき施策として回答割合の高い主な項目について、アンケートの最終設問の自由記述では、次のような意見・要望がありました。

【自由記述での主な意見】

【商業の振興について】

- ショッピングモール（大型の）があるとよい
- 買い物等が町内で済ませられる印象がない
- お店が遅い時間まで開いていない
- 小さな商店を閉めず、長続きさせる（好きな店があるので）
- グリーンロードの商店街が昔のような活発な町並みになるよう、ますます働きかけてもらいたい
- 深夜営業しているラーメン店などがあれば、人が集まる
- 寿し店、麺類の店などがあつたらいい
- 飲食店（商工会会員店舗）でも、大泉スタンプがもらえるとうれしい
- 道の駅や市場、ショッピングモールを町と民間とが協力し運営する。大泉町でとれた農作物、つくられた食品等を積極的に販売する

【勤労者支援の充実について】

- 結婚し、子どもを育て、親の介護をし、主婦もこなし、仕事もする女性にとって生きやすい町を目指してほしい
- 障がい者が働ける場所を町でつくってください
- 町内の小さな企業や職人、会社員、ボランティア活動に汗を流して働いている人に、もっと目を向けてほしい
- アルバイトの年齢幅を広くする
- これからは AI や IoT を活かして若い人を中心に起業を含めて働きやすくする取り組みが重要

【工業の振興について】

- 大きな企業を誘致し、税収を増やす努力をしてほしい
- 工業団地の充実（空き地がない模様）と誘致を積極的に進める
- 最近では、物流関係の会社や自動車関係の寮なども入り、大泉がこれからももっと大きな会社や工場ができ、雇用等の充実が図られたらいい
- 大企業は倒産のリスクが高いため、個人事業主を増やした方がよい

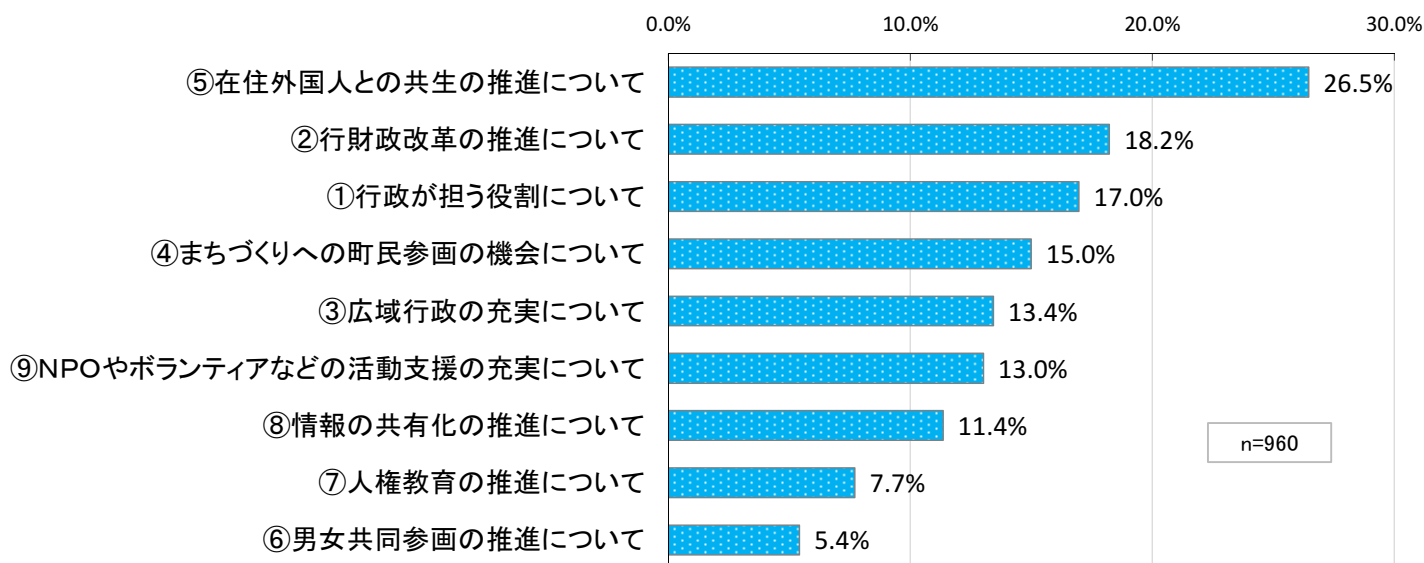
6) 行財政と協働（行財政運営の充実、協働のまちづくり）

【施策評価】

		満足 している	やや満足 している	どちらとも いえない	やや不満 である	不満 である	無回答	合計
①行政が担う役割について	回答数	34	169	411	96	28	222	960
	割合(%)	3.5	17.6	42.9	10.0	2.9	23.1	100.0
②行財政改革の推進について	回答数	22	129	457	94	25	233	960
	割合(%)	2.3	13.4	47.6	9.8	2.6	24.3	100.0
③広域行政の充実について	回答数	25	118	482	81	18	236	960
	割合(%)	2.6	12.3	50.2	8.4	1.9	24.6	100.0
④まちづくりへの町民参画の機会について	回答数	27	107	485	102	32	207	960
	割合(%)	2.8	11.1	50.6	10.6	3.3	21.6	100.0
⑤在住外国人との共生の推進について	回答数	21	77	395	197	89	181	960
	割合(%)	2.2	8.0	41.1	20.5	9.3	18.9	100.0
⑥男女共同参画の推進について	回答数	19	98	522	58	21	242	960
	割合(%)	2.0	10.2	54.4	6.0	2.2	25.2	100.0
⑦人権教育の推進について	回答数	24	106	508	65	20	237	960
	割合(%)	2.5	11.0	52.9	6.8	2.1	24.7	100.0
⑧情報の共有化の推進について	回答数	20	106	482	85	23	244	960
	割合(%)	2.1	11.0	50.2	8.9	2.4	25.4	100.0
⑨NPOやボランティアなどの活動支援の充実について	回答数	29	106	489	76	30	230	960
	割合(%)	3.0	11.0	51.0	7.9	3.1	24.0	100.0

【優先して取り組むべき施策】

「行財政と協働」の分野で今後優先して取り組むべき施策については、「⑤在住外国人との共生の推進について」が26.5%で最も高く、次いで、「②行財政改革の推進について」が18.2%、「①行政が担う役割について」が17.0%が続いています。



「行財政と協働」の分野で今後優先して取り組むべき施策として回答割合の高い主な項目について、アンケートの最終設問の自由記述では、次のような意見・要望がありました。

【自由記述での主な意見】

【在住外国人との共生の推進について】

- （共生のための）ルールを検討して外国人が住みやすい町にする
- 外国人との交流、一体化がもっと必要。たくさんの外国人が住んでいるのに、交流の場は少ない
- 外国人と交流できる機会やポルトガル語教育の場をつくる
- 外国人が多いので、その人たちに日本での生活の常識やモラル等を教える機会を多く設け、よく理解した人は表彰するような策を
- 外国人による犯罪が後を絶たないがもう少しコミュニケーション活動を充実させれば犯罪は無くなるのでは

【行財政改革の推進について】

- 近年、自動車関連企業が好調で、活気にあふれている。また、誘致も盛んに行われており、工業都市としての活力を取り戻しつつある。しかし、若年層の定住にはさまざまな課題があるよう思われるので、より一層行財政運営をしっかりとやっていただきたい
- 行政に一般の人がもっと気軽に意見をいえる場が欲しい
- 行政の場で働く人たち（職員）は公務員であって公務員であってはならないという感覚、意識（主権者は町民である）を持って毎日働いて欲しい

【行政が担う役割について】

- 役場職員は全体の奉仕者としての自覚をもち、大泉町住民の福祉の向上に努めていただきたい
- 安全安心で不安のない暮らしができる、持続性を持った行政を推進する町政を望む
- 町役場（住民課）に、日本語の堪能な日系の人がスタッフとして働いていることは、とても好感が持てる
- 行政に『やる気』があると、町に活気が感じられ、現状から更に『一歩前進』してもらいたい
- 外国人が多くこれまでと同じようなルールでは彼らには伝わらないのだから、行政が柔軟にルールを見直すべき（外国人にごみの分別とかを求めても難しい）
- 空き家が増加しており、火災、犯罪が心配である。早期に行政による対策が必要
- 道路にはみだしている樹木等は交通の障害や道路標識の妨害になる。行政から指導等をお願いする

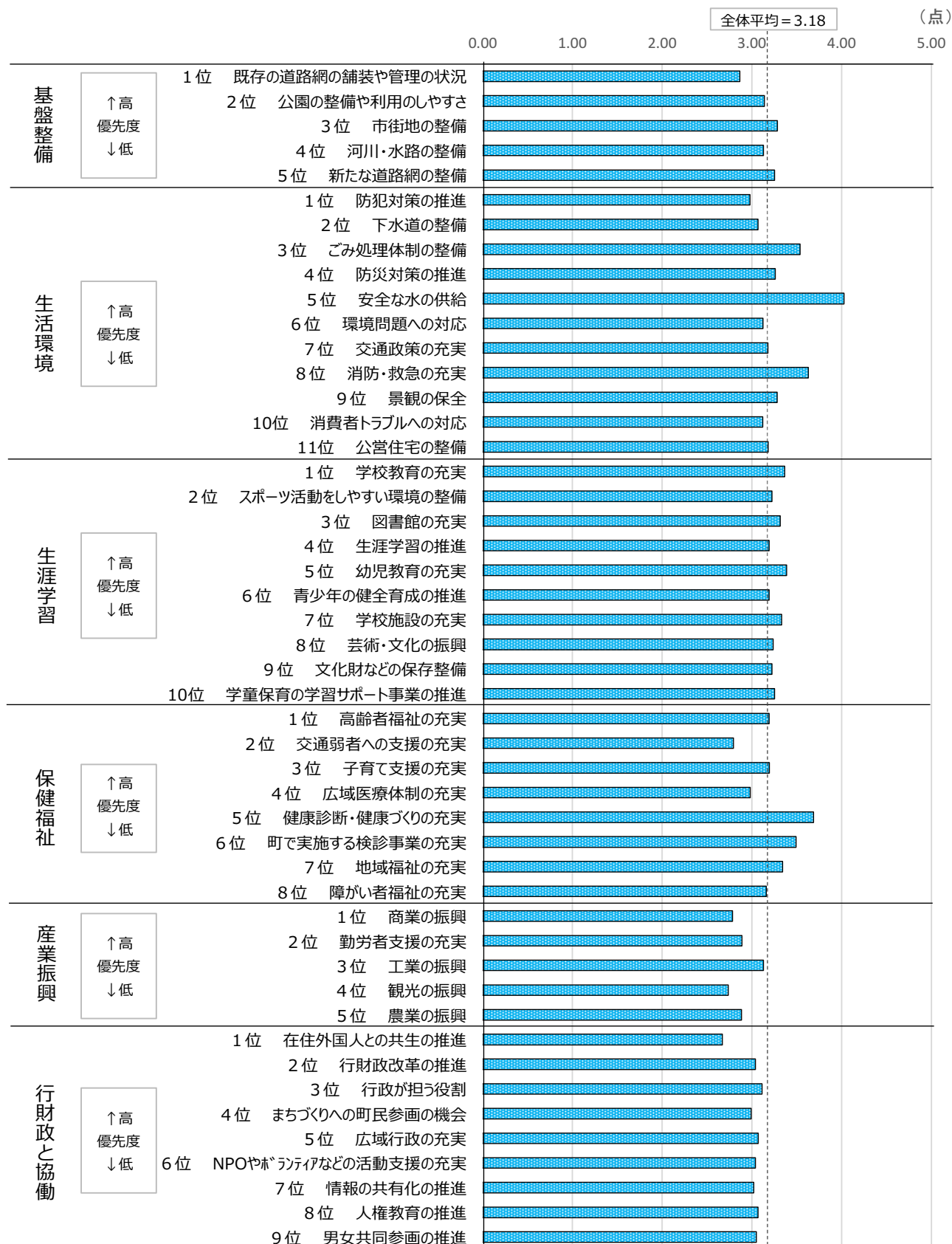
【その他】

- 大泉／千代田／邑楽の合併を推進すべき
- 太田市との合併協議があったようだが、他の市町村との合併は絶対進めないでほしい
- 太田市との合併には反対。ゴミの有料化や税金などの問題があると思う

満足度について、各施策の評価について、「満足している」から「不満である」を5点から1点とし、平均点（合計点数÷項目ごとの回答数）を算出し、数値化しました。

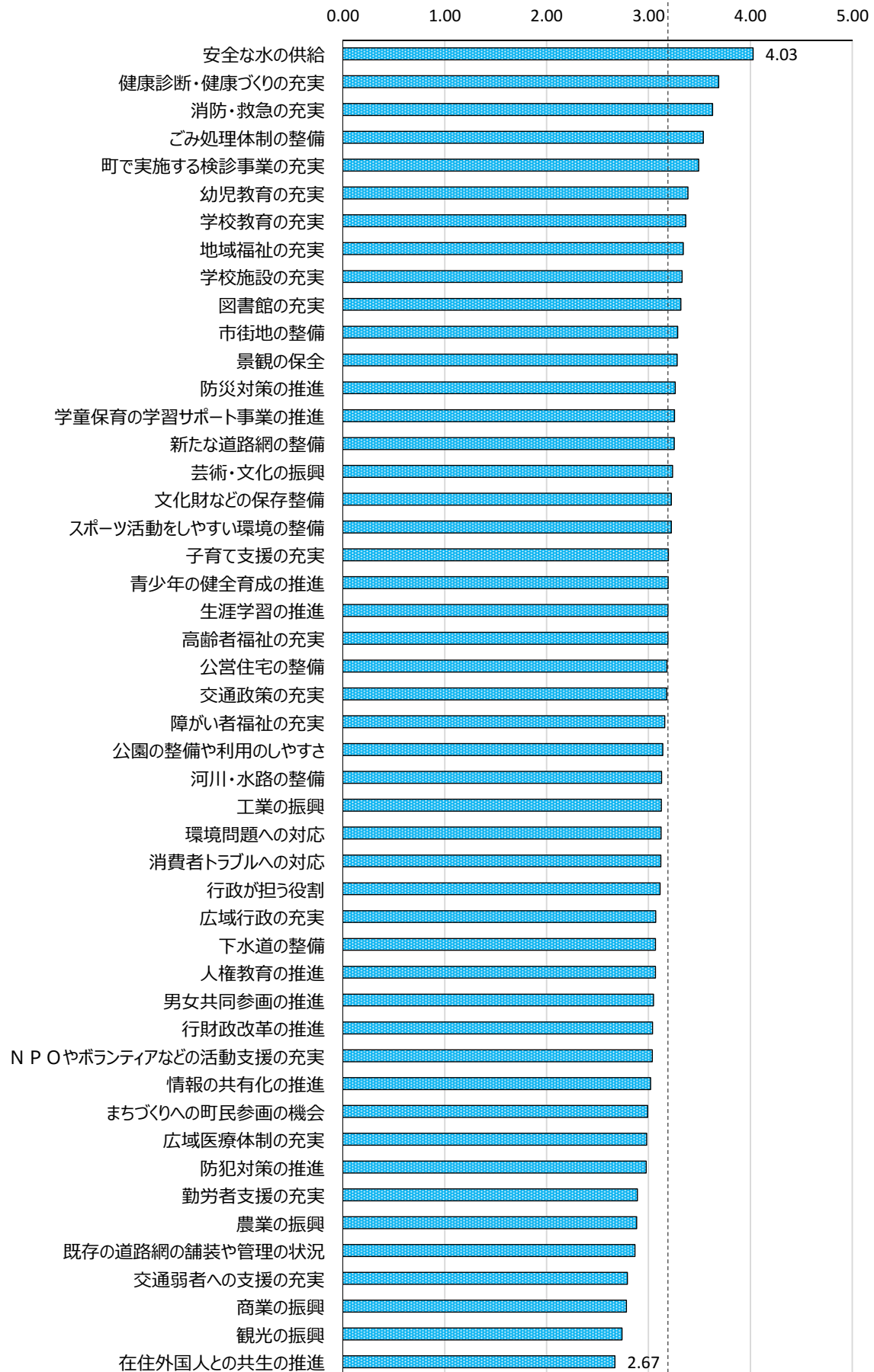
優先度については、1回答1点と設定して算出し、基本目標別の優先すべき施策を表しています。

【各分野別優先度順の満足度】 ※棒グラフは満足度の値です。



【全体の満足度】

(点)



(3) 「地方創生」への取り組みについて

問3 まちの魅力や暮らしやすさの向上について、本町が積極的に取り組むべきことは、どのようなものだと思いますか。 (〇は2つまで)

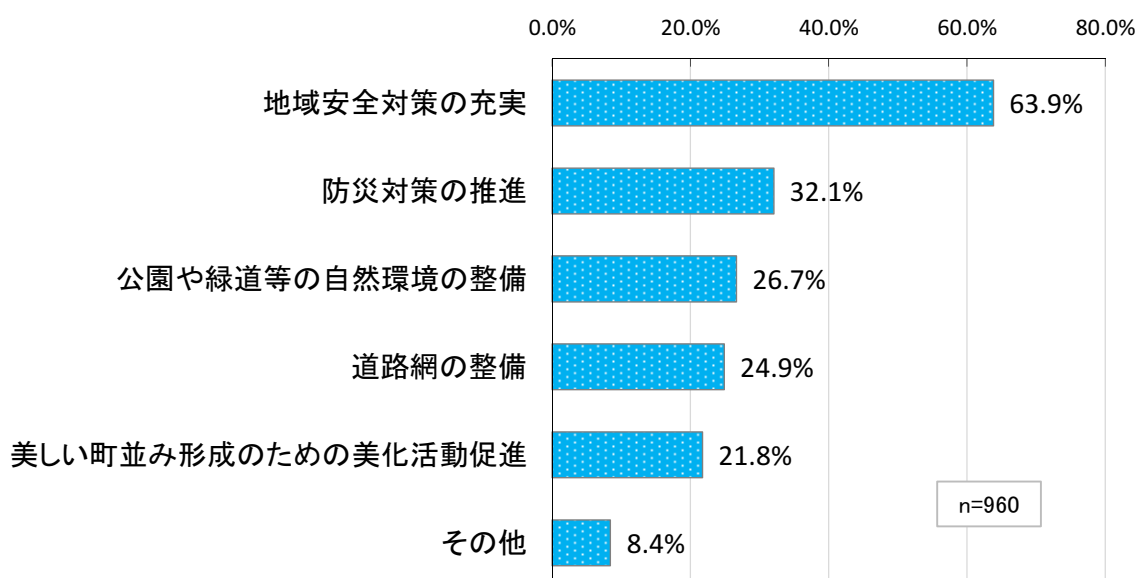
まちの魅力や暮らしやすさの向上のために町が積極的に取り組むべきことは、「地域安全対策の充実」が63.9%で最も高く、次いで、「防災対策の推進」が32.1%で続いています。防犯・防災対策の推進による安全安心なまちづくりを積極的に取り組むべきとの意向が強くなっています。

n = 960

	回答数	割合 (%)
公園や緑道等の自然環境の整備	256	26.7
道路網の整備	239	24.9
美しい町並み形成のための美化活動促進	209	21.8
防災対策の推進	308	32.1
地域安全対策の充実	613	63.9
その他	81	8.4

【「その他」の主な意見】

- 子育て支援の充実
- 外国人の生活マナーなどの対策
- 商業施設の充実
- 電車、バスの充実
- 道路の維持補修
- 働きながら、結婚や子育てがしやすい環境をつくる
- 『大泉町』というブランドに住民がほれ込むような、ブランディングが一番重要で取り組むべき
- 働く場所と住居（アパートなどの賃貸）を増やし、『住める町』へと変わること



問4 結婚支援の推進について、本町が積極的に取り組むべきことは、どのようなことだと思いますか。 (〇は2つまで)

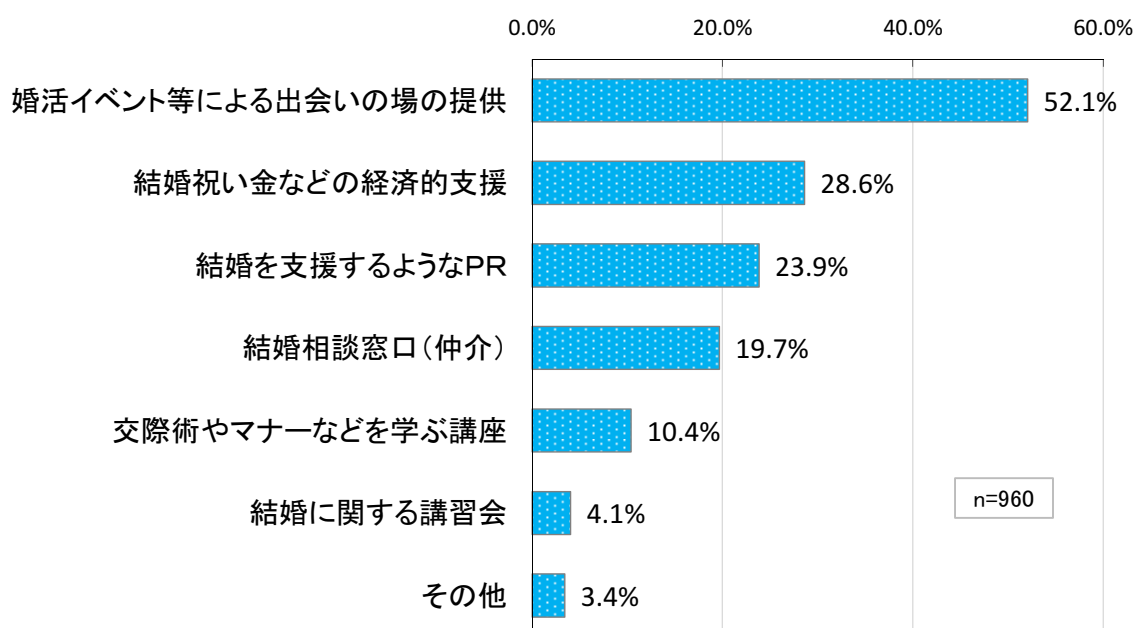
結婚支援について町が積極的に取り組むべきことは、「婚活イベント等による出会いの場の提供」が52.1%で最も高く、次いで、「結婚祝い金などの経済的支援」が28.6%が続いています。

n = 960

	回答数	割合 (%)
結婚祝い金などの経済的支援	275	28.6
婚活イベント等による出会いの場の提供	500	52.1
交際術やマナーなどを学ぶ講座	100	10.4
結婚相談窓口（仲介）	189	19.7
結婚を支援するようなPR	229	23.9
結婚に関する講習会	39	4.1
その他	33	3.4

【「その他」の主な意見】

- 若い人たちが大泉に住みやすくなるような、税金や子育て支援、教育費や医療費の軽減
- 結婚後も経済的支援を行う
- 若い世代が様々なジャンルのサークル活動ができる場を設けてほしい（スポーツ、文化、学び、芸術、音楽などのサークル）
- 大泉に住む場合、住居の提供または補助
- 結婚以前に職を持ち収入を得る事が第一と思う
- 結婚は個人の自由であり、町がかかわることではないと思う



問5 出産・育児支援の充実について、本町が積極的に取り組むべきことは、どのようなこと
 だと思いますか。 (○は2つまで)

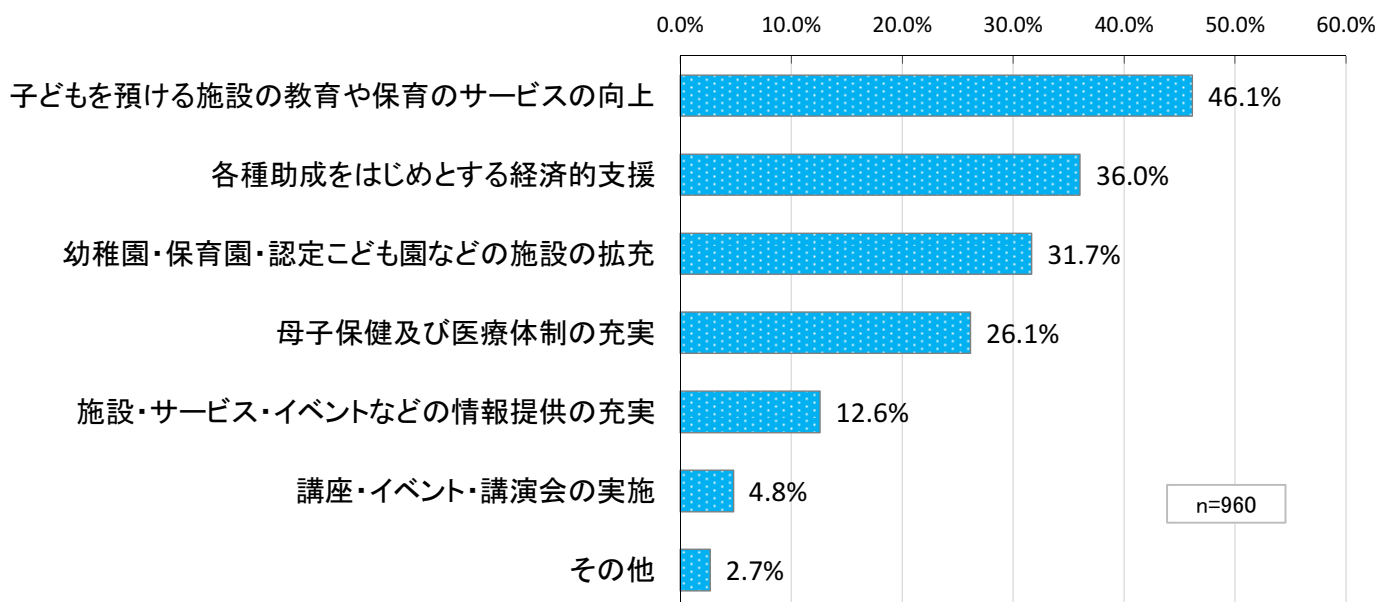
出産・育児支援について町が積極的に取り組むべきことは、「子どもを預ける施設の教育や
 保育のサービスの向上」が46.1%で最も高く、次いで、「各種助成をはじめとする経済的支援」
 が36.0%で続いています。

n = 960

	回答数	割合 (%)
幼稚園・保育園・認定こども園などの施設の拡充	304	31.7
子どもを預ける施設の教育や保育のサービスの向上	443	46.1
施設・サービス・イベントなどの情報提供の充実	121	12.6
各種助成をはじめとする経済的支援	346	36.0
母子保健及び医療体制の充実	251	26.1
講座・イベント・講演会の実施	46	4.8
その他	26	2.7

【「その他」の主な意見】

- 3人目出産時に支援金
- 産婦人科の誘致
- 幼児も遊べる屋内の施設
- 病気の子どもの一時預かりサービス（2時間～3時間
に限るなど条件を設けて）
- 父子家庭にも支援してほしい
- 給食費無料化をなんとしても実現してほしい
- 学童保育等の充実
- 大泉にある幼稚園や保育園が集合して年に何回か役場のスペースでPRイベントをしてくれると、どの
園に行きたいか知るきっかけになり助かる



問6 住宅支援の充実について、本町が積極的に取り組むべきことは、どのようなことだと思いますか。 (〇は2つまで)

住宅支援について町が積極的に取り組むべきことは、「新築及び既存住宅購入時の資金的なサポート」が50.1%で最も高く、次いで、「民間住宅等の有効活用」が36.6%が続いています。

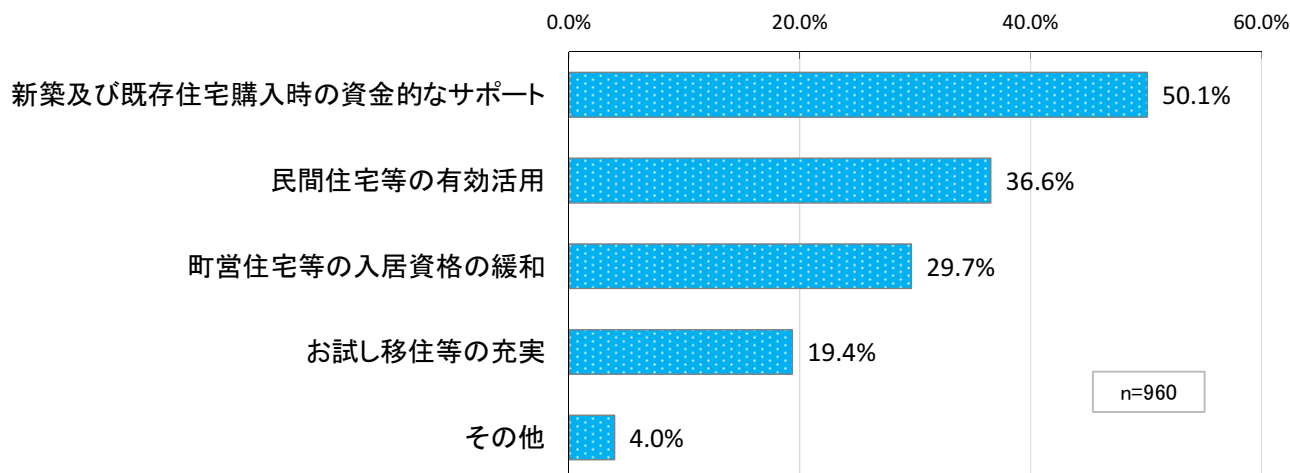
n = 960

	回答数	割合 (%)
新築及び既存住宅購入時の資金的なサポート	481	50.1
町営住宅等の入居資格の緩和	285	29.7
民間住宅等の有効活用	351	36.6
お試し移住等※の充実	186	19.4
その他	38	4.0

※「お試し移住」とは、その地域へ移転を検討している人に住居を一定期間提供し、そこでの生活を体験してもらう取り組みです。

【「その他」の主な意見】

- 空屋の譲渡をうながす対策
- 空き家を活用して、これからの若い世代に安く提供したり、民泊などに利用したりする
- 町営住宅をもっと良い住宅に
- 増改築等の資金のより一層のサポート
- 空き家、空きアパートの活用
- まちカフェなどの充実（古民家利用）
- 家を持っている人は住民税を減額する
- 町営住宅の駐車場整備
- 大泉の安全性のPR



問7 就労支援の充実について、本町が積極的に取り組むべきことは、どのようなものだと思いますか。 (〇は2つまで)

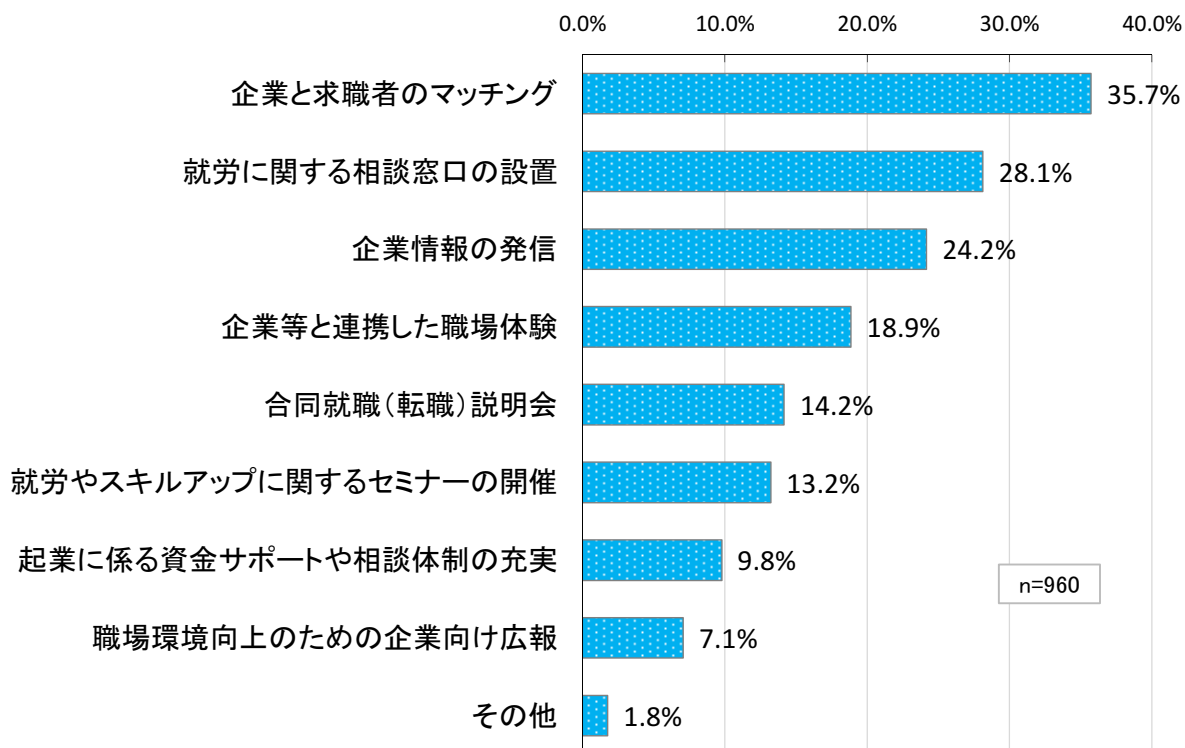
就労支援について町が積極的に取り組むべきことは、「企業と求職者のマッチング」が35.7%で最も高く、次いで、「就労に関する相談窓口の設置」が28.1%で続いています。

n = 960

	回答数	割合 (%)
企業と求職者のマッチング	343	35.7
企業等と連携した職場体験	181	18.9
企業情報の発信	232	24.2
合同就職(転職)説明会	136	14.2
就労やスキルアップに関するセミナーの開催	127	13.2
就労に関する相談窓口の設置	270	28.1
起業に係る資金サポートや相談体制の充実	94	9.8
職場環境向上のための企業向け広報	68	7.1
その他	17	1.8

【「その他」の主な意見】

- 太田・館林のハローワークの利用者が多いのではないかと。太田・館林との連携を
- ハローワークを大泉につけてほしい
- IT等利用したハローワークの利便性向上(町内にサテライト的な場所を整備)
- 就労者に対する正社員化を各企業に積極的に取り組ませる後押し
- 保育士学校の授業料免除(そのかわりに大泉の保育士として3年以上働くなど)
- スキルアップのための資格取得への援助
- 労働者が安全で安心できる労働環境の整備

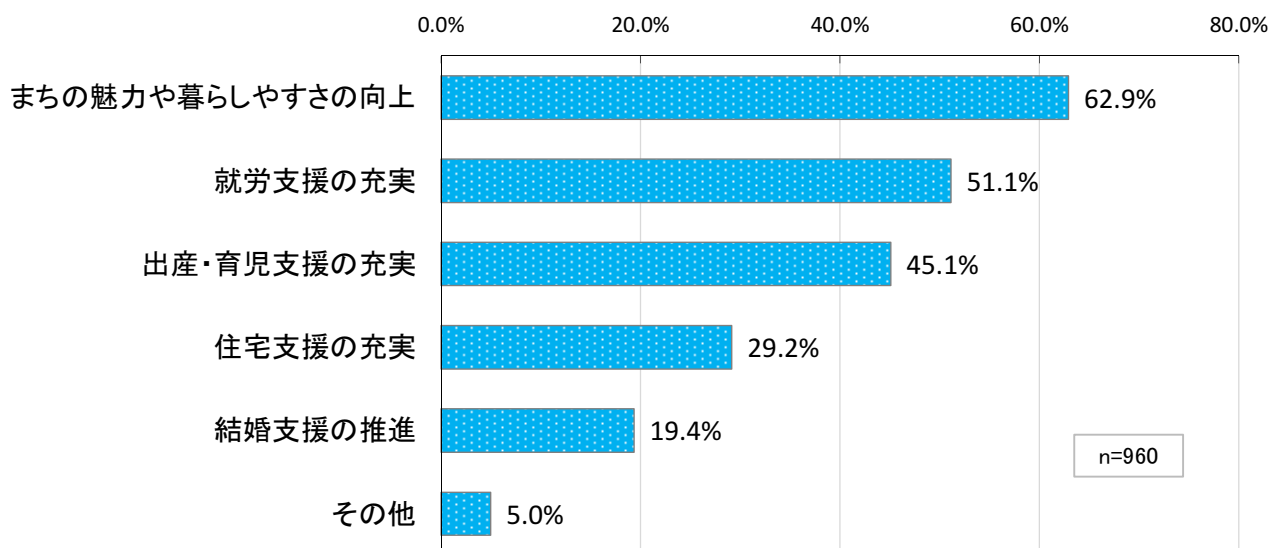


問8 本町の地方創生の取り組みについて、今後、どのようなものが特に重要と思いますか。
(〇は3つまで)

大泉町の地方創生の取り組みについて、今後特に重要だと思うことは、「まちの魅力や暮らしやすさの向上」が62.9%で最も高く、次いで、「就労支援の充実」が51.1%、「出産・育児支援の充実」が45.1%が続いています。

n = 960

	回答数	割合 (%)
まちの魅力や暮らしやすさの向上	604	62.9
結婚支援の推進	186	19.4
出産・育児支援の充実	433	45.1
住宅支援の充実	280	29.2
就労支援の充実	491	51.1
その他	48	5.0



問8の大泉町の地方創生の取り組みについて、今後特に重要だと思うことでは、「その他」として具体的な取り組みと理由を聞く記述式の設問を設けました。

主な意見については、次のとおりです。

取り組み	理由・具体的な内容	年齢	性別
シンボリックなものをつくる	「大泉町」と聞いてピンと来るものがないから	10代	男性
障がい者の差別を本当になくしてほしい	各区で、障がい者も運動会・祭りに参加できるように	20代	男性
元事業者への、再開の支援	町中を歩くとシャッターを閉じている店が多く、「外観が良い店」「必要な店」が営業していないのはもったいないし、とても残念。営業の再開・委託の支援と、需要者（客）の確保（町内利用者への特典付与など）	20代	男性
医療に係る情報の充実		30代	女性

取り組み	理由・具体的な内容	年齢	性別
不妊治療の助成金を大幅に増やす。不妊治療休暇をつくる。働く人によっては急な休みをとりにくく辞めなければならないことも。だから助成金をもっともっと増やしてほしい。子どもが欲しくてもできない人たちのためにお願いします。理解と知識を深めてほしいです	私もそうですが、今は6組に1組が授かりにくいと言われている。少子化対策に力を入れるなら、まずココだと思う。働かないと莫大な治療費がかせげない	30代	女性
出産後の子育て支援の充実	幼稚園、小学校の放課後の学童保育を7時までにする	30代	女性
「ブラジル町」としての観光地化を目指してほしい	B級グルメへのシュラスコ等出場	40代	男性
企業誘致をする	まず税収がなければ何もできないため	40代	女性
埼玉北部や栃木南部との連携	防災・観光・就労のための交通機関の整備、充実（バス、カーシェアリング等）	40代	女性
外国人の行政参画及び若者の行政参画	私も含め、行政がよくわかっていないので、わかりやすく参加しやすい行政であってほしい	40代	女性
定年後の安心した暮らしへの取り組み	再就職やボランティア等の紹介	40代	女性
子どもの学力が向上するように支援する	学童、保育園で有料の英会話などの教室をするなど	40代	女性
病院・医療の充実	人口が多い割に病院が少なく感じた	40代	女性
（月1回位）母親同士の雑談で悩みやストレスを発散させる場所	各公民館に保育園に行く前の子（0～3歳）の場所の提供	50代	女性
地産地消の推進	農産物直売所の開設	50代	女性
各地域の行事、神事等のマニュアル化とその紹介・周知	地元出身者と転入者は行事への思い入れが違う。ボランティアとして手伝えることはできても、地域に根付いた考えにはなりにくい	50代	性別答えたくない
農業推進	無農薬野菜等による自給率確保	50代	男性
小規模企業への支援	企業があれば雇用が増える→人が増える	60代	男性
子育て世帯が希望する、教育レベルの高い町づくり	多国籍の子どもが多く、学校全体の教育レベル向上	60代	男性
元気な町	健康寿命をどう延ばすか？ スポーツと栄養などの講座を充実させる（安価で）	60代	女性
企業誘致の積極的な取り組み		60代	男性
大泉町に病院（総合病院）の設立		70歳以上	女性
商店街の活力を向上させ、活気あふれる姿をつくる		70歳以上	男性
交通網の整備	運転免許返納後の交通手段確保	70歳以上	男性
歴史、文化の掘り起こしへ、行政の施策への取り入れ		70歳以上	女性
医療体制の充実	車を使わなければ設備の整った病院へ行けないのは不安	70歳以上	女性

(4) 「まちづくりの方向性」について

問9 これからの「大泉町」は、「どのようなまち」を目指すべきだと思いますか。

(○は3つまで)

これからの「大泉町」は「どのようなまち」を目指すべきかについては、「犯罪が少なく、災害に強い安全で安心なまち」が57.3%で最も高く、次いで、「工業などの産業を盛んにし、働く場所がたくさんあるまち」が46.0%、「みんなが健康で元気に暮らせるまち」が34.6%で続いています。

n = 960

	回答数	割合 (%)
工業などの産業を盛んにし、働く場所がたくさんあるまち	442	46.0
ごみや公害が少なく、自然環境を大切にす緑豊かなまち	258	26.9
子どもから高齢者までスポーツを楽しめるまち	125	13.0
文化や芸術などが気軽に親しめるまち	77	8.0
みんなが健康で元気に暮らせるまち	332	34.6
高齢者や障がいをもつ人、子どもを大切にするまち	266	27.7
子育て支援が充実した子育てのしやすいまち	275	28.6
犯罪が少なく、災害に強い安全で安心なまち	550	57.3
特色のある学校教育や、年齢に関係なく生涯学習ができるまち	88	9.2
地域での交流や、ボランティア活動が活発なまち	63	6.6
外国の人と理解しあい、共生できるまち	164	17.1
その他	21	2.2

【「その他」の主な意見】

- 自慢できる町
- マナー、ルールのしっかりした町
- ディズニーランドのようなごみなしや清掃美化の徹底
- 公共交通機関の充実。高齢者や若年層が車を運転しなくても豊かな生活を送れる環境づくり
- 商業産業の活発化
- 高齢化に伴う公共老人ホーム等などの充実
- 料理教室など、大人も子どもも楽しめる教室、講座の開講
- 外国人が多いことをもっと活かす工夫をする（特区申請など）

問 10 大泉町の住みやすさについて、あなたが感じている「満足度」に○を付けてください。

(1つに○)

	満足 している	やや満足 している	どちらとも いえない	やや不満 である	不満 である	無回答	合計
回答数	114	465	213	99	23	46	960
割合(%)	11.9	48.4	22.2	10.3	2.4	4.8	100.0

問 11 町外の人に大泉町の魅力を紹介するとしたら、どのような紹介をしますか。

(例：活気がある、水と緑が豊富、スポーツが盛ん など)

町の魅力の紹介については、532人から回答があり、内容としては、国際的なまちであること、町の産業、住みやすさ、町の特長や日常活動の状況などに関する記述がありました。

【主な回答】

【国際的なまちであることについて】

- 外国人が多い
- 異文化交流が盛ん
- インターナショナル
- 国際色豊か
- 多業種・多国籍・多文化が集まるグローバル

【町の産業について】

- 産業が盛んで、活気がある
- スーパーマーケットや飲食店が多く日常生活に便利

【住みやすさについて】

- 緑が多く静か
- 水と緑が豊富
- 災害が少ない
- 安全で、のどか
- 暮らしやすい
- 住みやすい
- 子どもから高齢者まで福祉も充実し、安全、安心

【町の特長や日常活動の状況について】

- 他の町より若い人が多い、元気
- 野球場や体育館などがきれいで、スポーツが盛ん
- 公共施設が近くて、使いやすく、芸術、文化も盛ん

問 12 まちづくりについてご意見などがありましたら、お聞かせください。

まちづくりに関する意見については、352人から回答があり、項目別にまとめると以下のとおりとなります。

	項 目	件 数
1	生活環境（上下水道の整備、環境衛生の推進、住宅環境の整備、防災・防犯対策の充実、消費者行政の充実）に関する意見	130
2	行財政と協働（行財政運営の充実、協働のまちづくり）に関する意見	69
3	保健福祉（保健・医療の充実、福祉の充実、社会保障の充実）に関する意見	53
4	産業振興（工業の振興、商業の振興、農業の振興、勤労者行政の推進、観光の振興）に関する意見	43
5	基盤整備（市街地の整備、河川・水路の整備）に関する意見	32
6	生涯学習（学校教育の充実、生涯学習の充実、スポーツ・文化の振興）に関する意見	18
7	まちの印象や現在の心境など（その他の意見）に関する意見	30
	合 計	375

※1人で複数項目に関する意見を記述している場合もあることから、意見の合計件数が回答者総数を上回ります。

2 「外国人」調査の集計結果

(1) 「あなたご自身」のこについて

問1 あなたご自身のこについて、それぞれの項目ごとにあてはまる番号を選んでください。
(1つに○)

① 性別

回答者の性別は、「男性」が 50.0%、女性が 47.6%で、男女の割合がおよそ半数ずつとなっています。

	回答数	割合 (%)
男性	21	50.0
女性	20	47.6
答えたくない	0	0.0
無回答	1	2.4
合計	42	100.0

② 年齢

回答者の年齢は、「40代」が 28.6%で最も高く、次いで、「30代」と「50代」とが同率の 19.0%で続いています。回答者の年齢層では、20代から50代の働き盛りの世代が8割を超える割合を占めています。

	回答数	割合 (%)
10代	2	4.8
20代	7	16.7
30代	8	19.0
40代	12	28.6
50代	8	19.0
60代	3	7.1
70歳以上	1	2.4
無回答	1	2.4
合計	42	100.0

③ 職業等

回答者の職業等は、「派遣・パートタイム・アルバイト」が38.1%で最も高く、次いで、「正社員」が33.3%で続いています。

	回答数	割合 (%)
自営業	0	0.0
正社員	14	33.3
派遣・パートタイム・アルバイト	16	38.1
専業主婦（夫）	3	7.1
学生	1	2.4
無職	4	9.5
その他	2	4.8
無回答	2	4.8
合計	42	100.0

④ 国籍（記述式）

回答者の国籍は、「ブラジル」が59.4%で最も高く、6割近くを占めています。次いで、「ネパール」が14.3%で続いています。

	回答数	割合 (%)
ブラジル	25	59.4
ペルー	2	4.8
フィリピン	3	7.1
パラグアイ	2	4.8
ネパール	6	14.3
トルコ	1	2.4
チリ	1	2.4
中国	1	2.4
無回答	1	2.4
合計	42	100.0

⑤ 大泉町での居住年数

回答者の大泉町での居住年数は、「1年以上5年未満」が35.7%で最も高く、次いで、「5年以上10年未満」が33.3%で続き、居住年数10年未満の回答者が7割以上を占めています。

	回答数	割合 (%)
1年未満	2	4.8
1年以上5年未満	15	35.7
5年以上10年未満	14	33.3
10年以上20年未満	8	19.0
20年以上30年未満	2	4.8
30年以上	0	0.0
無回答	1	2.4
合計	42	100.0

⑥ お住まいの地区

回答者の居住地区は、「朝日」が16.6%で最も高く、次いで、「城之内」が14.3%で続いています。

	回答数	割合 (%)
上小泉	0	0.0
下小泉	0	0.0
坂田	4	9.5
古氷	2	4.8
寄木戸	4	9.5
仙石	2	4.8
古海	3	7.1
吉田	2	4.8
住吉	0	0.0
日の出	1	2.4
丘山	0	0.0
富士	1	2.4
西小泉	1	2.4
中央	4	9.5
朝日	7	16.6
東小泉	1	2.4
城之内	6	14.3
北小泉	3	7.1
いずみ	0	0.0
無回答	1	2.4
合計	42	100.0

⑦ 日本語能力

回答者の日本語能力は、「通訳がいなくても話せる」が 50.0%で最も高く、次いで、「日常会話程度話せる（通訳が必要）」が 40.5%で続き、日常会話が可能な人が9割となっています。一方、通訳の必要性からみると、通訳が不要な人が 50.0%、必要な人が 47.6%でほぼ同率となります。

	回答数	割合 (%)
通訳がいなくても話せる	21	50.0
日常会話程度話せる（通訳が必要）	17	40.5
全く話せない（通訳が必要）	3	7.1
無回答	1	2.4
合計	42	100.0

⑧ お住まいの住宅

回答者のお住まいについては、「アパート・家賃住宅」が 61.8%で最も高く、次いで、「持ち家」が 31.0%で続いています。

	回答数	割合 (%)
持ち家	13	31.0
アパート・家賃住宅	26	61.8
町営・県営住宅	2	4.8
会社の寮	0	0.0
その他	0	0.0
無回答	1	2.4
合計	42	100.0

⑨ 家族構成

回答者の家族構成は、「二世帯世帯（親と子）」が 52.4%で最も高く、次いで、「一世帯世帯（夫婦のみ）」が 16.7%で続いています。

	回答数	割合 (%)
単身世帯	5	11.9
一世帯世帯（夫婦のみ）	7	16.7
二世帯世帯（親と子）	22	52.4
三世帯世帯（親と子と孫）	4	9.5
その他（上記のいずれにもあてはまらない世帯）	3	7.1
無回答	1	2.4
合計	42	100.0

問2 毎日の生活の中で、以下の各項目についてどのくらい「満足」していますか？

(それぞれ1つに○)

【施策評価】

		満足 している	やや満足 している	どちらとも いえない	やや不満 である	不満である	無回答	合計
1 道路・歩道は整備や維持管理がされていると思いますか？ (段差がなくて快適に通行ができるかなど)	回答数	10	12	6	9	4	1	42
	割合(%)	23.8	28.6	14.3	21.4	9.5	2.4	100.0
2 公園・緑地は整備保全されていると思いますか？ (緑豊かな公園で安全安心に遊べるかなど)	回答数	16	7	9	7	1	2	42
	割合(%)	38.0	16.7	21.4	16.7	2.4	4.8	100.0
3 ごみ収集やリサイクルについてはどうですか？ (しっかり分別がされていて、収集日にごみが出ているかなど)	回答数	19	6	5	8	3	1	42
	割合(%)	45.3	14.3	11.9	19.0	7.1	2.4	100.0
4 防災・防犯・交通安全対策についてはどうですか？ (災害に強く、犯罪が少なく、交通ルールが守られているかなど)	回答数	14	12	6	8	1	1	42
	割合(%)	33.3	28.6	14.3	19.0	2.4	2.4	100.0
5 スポーツや文化活動は盛んなまちであると思いますか？ (活動のための施設が整備され、活動が活発であるかなど)	回答数	11	10	11	5	0	5	42
	割合(%)	26.2	23.8	26.2	11.9	0.0	11.9	100.0
6 保健・医療・福祉は充実していると思いますか？ (健康づくりや医療サービス、福祉サービスが充実しているかなど)	回答数	14	12	8	3	2	3	42
	割合(%)	33.4	28.6	19.0	7.1	4.8	7.1	100.0
7 子育てがしやすいまちだと思いますか？ (町や地域住民が子育て支援に積極的であるかなど)	回答数	19	7	7	5	0	4	42
	割合(%)	45.2	16.7	16.7	11.9	0.0	9.5	100.0
8 公共交通機関の利便性はどうですか？ (公共交通機関での買い物やお出かけは便利かどうかなど)	回答数	9	5	13	3	6	6	42
	割合(%)	21.4	11.9	31.0	7.1	14.3	14.3	100.0
9 工業が盛んで活気があるまちだと思いますか？ (町内の企業活動が活発で、働く場所も多くあるかなど)	回答数	6	8	12	4	9	3	42
	割合(%)	14.3	19.0	28.7	9.5	21.4	7.1	100.0
10 商業が盛んでにぎわいがあるまちだと思いますか？ (買い物が便利、町内で必要なものが手に入るなど)	回答数	16	9	4	5	5	3	42
	割合(%)	38.2	21.4	9.5	11.9	11.9	7.1	100.0
11 まちの観光イベントについて満足していますか？ (グルメ横丁、大泉まつりなど)	回答数	16	10	8	2	3	3	42
	割合(%)	38.2	23.8	19.0	4.8	7.1	7.1	100.0
12 農業が盛んで農産品が豊富なまちだと思いますか？ (有名な特産品があり、野菜等の生産も活発であるかなど)	回答数	7	6	14	3	6	6	42
	割合(%)	16.7	14.3	33.3	7.1	14.3	14.3	100.0
13 住民と行政が力を合わせてまちづくりをしていると思いますか？ (ボランティア活動や地域活動が活発かどうかなど)	回答数	11	11	10	2	2	6	42
	割合(%)	26.2	26.1	23.8	4.8	4.8	14.3	100.0

(2) 「日常の生活」について

問3 「近所」に住む日本人と「どのくらい」のつきあいがありますか？

(○は2つまで)

「近所」に住む日本人とのおつきあいの程度については、「あいさつをする程度」が76.2%で最も高く、次いで、「立ち話しをする程度」が28.6%で続いています。

n = 42

	回答数	割合 (%)
あいさつをする程度	32	76.2
立ち話しをする程度	12	28.6
お茶や食事に招いたり、招かれたりする	1	2.4
一緒に買い物や、レジャーなどに出かける	0	0.0
困ったときに相談にのってもらえる	5	11.9
全くつきあがない	5	11.9

問4 生活に必要な「町の情報」をどのような手段で入手しますか？

(○は2つまで)

町の生活に必要な情報の情報源については、「大泉町の広報紙『GARAPA』」が64.3%で最も高く、次いで、「友人や仲間」が28.6%、「大泉町のホームページ」が21.4%で続いています。

n = 42

	回答数	割合 (%)
大泉町の広報紙「GARAPA」	27	64.3
大泉町の「広報おおいずみ」	4	9.5
大泉町のホームページ	9	21.4
多文化共生コミュニティセンターのホームページ	0	0.0
多文化共生コミュニティセンター	7	16.7
友人や仲間	12	28.6
職場の日本人の同僚や友人	5	11.9
どこで入手しているかわからない	2	4.8
その他	1	2.4

【「その他」の意見】

○ 町役場に行く

問5 住んでいて、どのような「情報」をもっと知りたいですか？

(○は2つまで)

日常生活の上でもっと知りたい「情報」については、「病院等に関すること」が 35.7%で最も高く、次いで、「子どもの教育に関すること」が 28.6%で続いています。

n = 42

	回答数	割合 (%)
子どもの教育に関すること	12	28.6
病院等に関すること	15	35.7
町のイベント等に関すること	4	9.5
就職に関すること	10	23.8
住居に関すること	5	11.9
スポーツ活動に関すること	1	2.4
防災や防犯に関すること	10	23.8
ごみ収集など身近な生活のこと	2	4.8
国民健康保険税など税金の仕組みや、住民としての義務に関すること	4	9.5
外国人どうしの交流や日本人との交流に関すること	7	16.7
日本の習慣や日本人のものの考え方に関すること	3	7.1
母国に関すること	1	2.4
特に知りたいことはない	2	4.8
その他	0	0.0

問6 生活の中で、「不便に感じていること」や、「困っていること」がありますか？

(○は2つまで)

日常生活の上で「不便に感じていること」や、「困っていること」については、「特にない」との回答割合が 42.9%で最も高くなっていますが、具体的に不便や困難を感じている事項としては、「言葉のこと」(33.3%)と「仕事のこと」(21.4%)を選ぶ人が多くなっています。

n = 42

	回答数	割合 (%)
仕事のこと	9	21.4
住宅のこと	4	9.5
子どもの教育のこと	1	2.4
言葉のこと	14	33.3
習慣などの違いを理解してもらえず、日本人とうまく関われないこと	4	9.5
近所とのトラブルのこと	1	2.4
特にない	18	42.9
その他	2	4.8

【「その他」の意見】

○ 物価の問題 ○ 公共交通機関をもう少し充実させて（電車の本数を増やして）ほしい

問7 困ったときには、どなたに相談していますか？ (○は3つまで)

困ったときの相談相手は、「日本に住んでいる家族・親戚」が45.2%で最も高く、次いで、「日本人以外の友人・知人」が31.0%、「職場や学校の友人・上司など」が28.6%が続いています。

n = 42

	回答数	割合 (%)
日本に住んでいる家族・親戚	19	45.2
母国に住んでいる家族・親戚	5	11.9
日本人の友人・知人	10	23.8
日本人以外の友人・知人	13	31.0
役場の窓口	7	16.7
民間の支援団体	2	4.8
多文化共生コミュニティセンター	6	14.3
職場や学校の友人・上司など	12	28.6
相談できる相手がない	1	2.4
その他	1	2.4

【「その他」の意見】

○ アパートの大家さん

問8 役場や町の施設の「窓口」を利用されたとき、どのように思いましたか？ (○は1つ)

	回答数	割合 (%)
満足した	21	49.9
やや満足した	7	16.7
どちらともいえない	7	16.7
やや不満だった	2	4.8
不満だった	0	0.0
無回答	5	11.9
合計	42	100.0

問8-1 問8で、「やや不満だった」または「不満だった」を選んだ人にお聞きします。役場や町の施設の「窓口」を利用されたとき、「不満に思ったこと」は何ですか？ (○は2つまで)

役場や町の施設の「窓口」を利用して不満を感じた2名の「不満に思ったこと」は、「言いたいことが伝わらなかった」と「職員の説明が適切ではなかった」があげられています。

(3) 「地方創生」への取り組みについて

問9 まちの魅力や暮らしやすさの向上について、本町が積極的に取り組むべきものは、
どのようなものだと思いますか。 (○は2つまで)

まちの魅力や暮らしやすさの向上について町が積極的に取り組むべきことは、「公園や緑道等の自然環境の整備」が42.9%で最も高く、次いで、「道路網の整備」が35.7%が続いています。自然環境や道路網といった都市基盤の整備を求める意向が強くなっています。

n = 42

	回答数	割合 (%)
公園や緑道等の自然環境の整備	18	42.9
道路網の整備	15	35.7
美しい町並み形成のための美化活動促進	7	16.7
災害対策の推進	10	23.8
地域安全対策の充実	11	26.2
その他	6	14.3

【「その他」の意見】

- 多くの外国人に町の清掃活動をしてもらう必要がある
- 太田市～足利・佐野方面で働く外国人が多くいるので、広域公共バスについて、運行範囲を広くしてほしい
- 社会人の学びの場をつくってほしい
- 駅に出入り口が2つあると良い。自転車置き場が暗い

問10 結婚支援の推進について、本町が積極的に取り組むべきものは、どのようなものだと思いますか。 (○は2つまで)

結婚支援について町が積極的に取り組むべきことは、「結婚祝い金などの経済的支援」が38.1%で最も高く、次いで、「婚活イベント等による出会いの場の提供」が28.6%が続いています。経済的支援の充実と出会いの場の提供を求める意向が強くなっています。

n = 42

	回答数	割合 (%)
結婚祝い金などの経済的支援	16	38.1
婚活イベント等による出会いの場の提供	12	28.6
交際術やマナーなどを学ぶ講座	9	21.4
結婚相談窓口（仲介）	6	14.3
結婚を支援するようなPR	6	14.3
結婚に関する講習会	6	14.3
その他	2	4.8

【「その他」の意見】

- 結婚している外国人及びその子どもたちのためのサポート
- 年齢に応じたお祝い金の充実
- 交流協会の日本語講座の講師を増やしてほしい

問 11 出産・育児支援の充実について、本町が積極的に取り組むべきことは、どのようなものだと思いますか。 (○は2つまで)

出産・育児支援について町が積極的に取り組むべきことは、「子どもを預ける施設のサービス時間の延長」が42.9%で最も高く、次いで、「各種助成をはじめとする金銭的なサポートや現物給付」と「幼稚園・保育園・認定こども園などの施設の拡充」が同率の33.3%で続いています。

n = 42

	回答数	割合 (%)
幼稚園・保育園・認定こども園などの施設の拡充	14	33.3
子どもを預ける施設のサービス時間の延長	18	42.9
子どもを預ける施設の教育や保育の質の向上	12	28.6
施設・サービス・イベントなどの情報提供の充実	4	9.5
各種助成をはじめとする金銭的なサポートや現物給付	14	33.3
母子保健及び医療体制の充実	4	9.5
講座・イベント・講演会の実施	1	2.4
その他	0	0.0

問 12 住宅支援の充実について、本町が積極的に取り組むべきことは、どのようなものだと思いますか。 (○は2つまで)

住宅支援について町が積極的に取り組むべきことは、「新築及び既存住宅購入時の金銭的なサポート」が47.6%で最も高く、次いで、「町営住宅等の入居資格の緩和」が31.0%で続いています。

n = 42

	回答数	割合 (%)
住宅分譲地の開発	9	21.4
新築及び既存住宅購入時の金銭的なサポート	20	47.6
町営住宅等の入居資格の緩和	13	31.0
町営住宅等の整備	6	14.3
お試し移住等の制度の充実	4	9.5
行政が行う必要はない	0	0.0
その他	2	4.8

【「その他」の意見】

- 貸家を借りるための援助または簡単に入居できる公営住宅の紹介
- 家を借りるときに、不動産屋で安定した職があり、保証人がいても外国人だから拒否されることがある

問 13 就労支援の充実について、本町が積極的に取り組むべきことは、どのようなものだと思いますか。 (○は2つまで)

就労支援について町が積極的に取り組むべきことは、「合同就職（転職）説明会」が 31.0%で最も高く、次いで、「企業と求職者のマッチング」が 26.2%で続いています。

n = 42

	回答数	割合 (%)
企業と求職者のマッチング	11	26.2
企業等と連携した職場体験	9	21.4
企業情報の発信	9	21.4
合同就職（転職）説明会	13	31.0
ビジネスに関するセミナーの開催	3	7.1
就労に関する相談窓口の設置	10	23.8
起業に係る金銭サポートや支援	9	21.4
職場環境向上のための企業向け広報	5	11.9
その他	3	7.1

【「その他」の意見】

- 課題点として、ビザの更新、就労準備セミナー、研修、就労支援などをサポートしてほしい
- 就職の斡旋

問 14 本町の地方創生の取り組みについて、今後、どのようなものが特に重要と思いますか。
(○は3つまで)

大泉町の地方創生の取り組みについて、今後特に重要だと思うことは、「就労支援の充実」が 66.7%で最も高く、次いで、「まちの魅力や暮らしやすさの向上」が 54.8%、「住宅支援の充実」が 42.9%で続いています。

n = 42

	回答数	割合 (%)
まちの魅力や暮らしやすさの向上	23	54.8
結婚支援の推進	5	11.9
出産・育児支援の充実	17	40.5
住宅支援の充実	18	42.9
就労支援の充実	28	66.7
その他	0	0.0

(4) これからの「大泉町」について

問 15 これからの「大泉町」は、「どのようなまち」を目指すべきだと思いますか。

(○は3つまで)

これからの「大泉町」は「どのようなまち」を目指すべきかについては、「外国の人と日本人が理解しあい、共生できるまち」が 52.4%で最も高く、次いで、「工業などの産業を盛んにし、働く場所がたくさんあるまち」が 47.6%、「子どもから高齢者までスポーツを楽しめるまち」と「みんなが健康で元気に暮らせるまち」が同率の 31.0%で続いています。

n = 42

	回答数	割合 (%)
工業などの産業を盛んにし、働く場所がたくさんあるまち	20	47.6
ごみや公害が少なく、自然環境を大切にする緑豊かなまち	8	19.0
子どもから高齢者までスポーツを楽しめるまち	13	31.0
文化や芸術などに気軽にふれられるまち	7	16.7
みんなが健康で元気に暮らせるまち	13	31.0
高齢者や障がいをもつ人、子どもを大切にするまち	3	7.1
子育て支援が充実した子育てのしやすいまち	6	14.3
犯罪が少なく、災害に強い安全で安心なまち	10	23.8
特色のある学校教育や年齢に関係なく学習活動が行われるまち	4	9.5
地域での交流や、ボランティア活動が活発なまち	4	9.5
外国の人と日本人が理解しあい、共生できるまち	22	52.4
その他	0	0.0

問 16 大泉町の住みやすさについて、あなたが感じている「満足度」に○を付けてください。

(1つに○)

	満足している	やや満足している	どちらともいえない	やや不満である	不満である	無回答	合計
回答数	12	21	4	1	2	2	42
割合(%)	28.6	49.9	9.5	2.4	4.8	4.8	100.0

問 17 将来の大泉町の「イメージ」を簡単な標語、キャッチフレーズやキーワードで表現すると、どのようなものが考えられますか。

町の「イメージ」や「キャッチフレーズ」、「キーワード」については、24人から回答がありました。主な回答は次のとおりです。

【主な回答】

【国際的なまちであることについて】

- アットホームな町、大泉町へようこそ
- 私たちのまち、緑の多いまち
- (多民族を長所ととらえて) インターナショナルな町
- 住んでいることを誇りに思う 日本一のブラジルの町
- 皆で力を合わせてひとつ

問 18 大泉町を「元気」にする、「住みやすく」するためのご意見等あれば、ぜひ教えてください。

町を「元気」にする、「住みやすく」するための意見については、23人から回答があり、項目別にまとめると以下のとおりとなります。

	項目	件数
1	外国人への理解促進や差別解消、各種支援の充実に関する意見	7
2	各種イベントや大会、日本語教室の開催に関する意見	5
3	テーマパークやショッピングセンターなどの誘致に関する意見	3
4	公園の美化に関する意見	2
5	防犯対策の推進に関する意見	2
6	ごみ処理体制の充実やルール意識の高揚に関する意見	2
7	公共交通機関の整備・充実に関する意見	1
8	大企業の誘致の推進に関する意見	1
9	まちの印象や現在の心境など(その他の意見)に関する意見	1
	合計	24

※1人で複数項目に関する意見を記述している場合もあることから、意見の合計件数が回答者総数を上回ります。

3 「中学生」調査の集計結果

(1) 「あなたご自身」のことについて

問1 あなたご自身のことについて、それぞれの項目ごとにあてはまる番号を選んでください。
(1つに○)

① 性別

回答者の性別は、「男性」が 52.0%、女性が 46.4%で、男性の割合が高くなっています。

	回答数	割合 (%)
男性	166	52.0
女性	148	46.4
答えたくない	5	1.6
無回答	0	0.0
合計	319	100.0

② 中学校名

回答者のうち、南中学校が 38.0%、北中学校が 32.9%、西中学校が 28.8%となっています。

	回答数	割合 (%)
南中学校	121	38.0
北中学校	105	32.9
西中学校	92	28.8
無回答	1	0.3
合計	319	100.0

(2) 「生活やまち」の満足度について

問2 毎日の生活の中で、以下の①、②の各設問項目についてどのくらい「満足」していますか。
(それぞれ1つに○)

① 「学校」について

		満足している	やや満足している	どちらともいえない	やや不満である	不満である	無回答	合計
1 学校の施設はどうか？（快適に学習できる、図書室・体育館が利用しやすいなど）	回答数	134	100	52	25	8	0	319
	割合(%)	42.1	31.3	16.3	7.8	2.5	0.0	100.0
2 学校の設備についてはどうか？（学校生活に必要な設備が整っているなど）	回答数	118	107	61	27	6	0	319
	割合(%)	37.0	33.5	19.1	8.5	1.9	0.0	100.0
3 通学についての安全性はどうか？（通学で使う道が明るい、車通りが少ないなど）	回答数	82	111	94	27	5	0	319
	割合(%)	25.7	34.7	29.5	8.5	1.6	0.0	100.0
4 授業はわかりやすいですか？（進め方もちょうど良く、内容もわかりやすいなど）	回答数	78	135	86	15	5	0	319
	割合(%)	24.5	42.2	27.0	4.7	1.6	0.0	100.0

② 「まち」の様子について

		満足して いる	やや満足 している	どちらか に 満足 していない	やや不満 である	不満 である	無回答	合計
1 道路・歩道の整備や維持管理について満足していますか？ (段差がなくて快適に通行ができるかなど)	回答数	85	131	75	25	3	0	319
	割合(%)	26.6	41.2	23.5	7.8	0.9	0.0	100.0
2 公園・緑地の整備保全について満足していますか？ (緑豊かな公園で安全安心に遊べるかなど)	回答数	106	106	74	28	5	0	319
	割合(%)	33.2	33.2	23.2	8.8	1.6	0.0	100.0
3 ごみ収集やリサイクルについて満足していますか？ (しっかり分別がされていて、収集日にごみが出ているかなど)	回答数	107	109	75	17	7	4	319
	割合(%)	33.5	34.2	23.5	5.3	2.2	1.3	100.0
4 防災・防犯・交通安全対策について満足していますか？ (災害に強く、犯罪が少なく、交通ルールが守られているかなど)	回答数	85	101	97	29	5	2	319
	割合(%)	26.6	31.7	30.4	9.1	1.6	0.6	100.0
5 スポーツや文化活動の機会や場所について満足していますか？ (活動のための施設が整備され、活動が活発であるかなど)	回答数	118	108	69	11	11	2	319
	割合(%)	37.1	33.9	21.6	3.4	3.4	0.6	100.0
6 保健・医療・福祉について満足していますか？ (健康づくりや医療サービス、福祉サービスが充実しているかなど)	回答数	132	106	70	6	1	4	319
	割合(%)	41.4	33.2	21.9	1.9	0.3	1.3	100.0
7 困った時の近所の人の協力について満足していますか？ (町や地域住民が子育て支援に積極的であるかなど)	回答数	82	96	110	21	5	5	319
	割合(%)	25.7	30.1	34.4	6.6	1.6	1.6	100.0
8 公共交通機関の利便性について満足していますか？ (公共交通機関での買い物やお出かけは便利かどうかなど)	回答数	86	90	98	26	16	3	319
	割合(%)	27.0	28.2	30.7	8.2	5.0	0.9	100.0
9 企業誘致や企業の支援により工業のまちとして発展してきたことについて満足していますか？ (町内の企業活動が活発で、働く場所も多くあるかなど)	回答数	82	94	112	13	5	13	319
	割合(%)	25.7	29.5	35.0	4.1	1.6	4.1	100.0
10 商業施設の数や所在について満足していますか？ (大規模ショッピングモール、商店街の立地やにぎわいなど)	回答数	57	56	92	60	51	3	319
	割合(%)	17.9	17.6	28.8	18.8	16.0	0.9	100.0
11 まちの観光イベントについて満足していますか？ (グルメ横丁、大泉まつりなど)	回答数	123	109	62	21	4	0	319
	割合(%)	38.5	34.2	19.4	6.6	1.3	0.0	100.0
12 希望をもって農業に従事できるようなまちの取り組みについて満足していますか？(農業用水の確保、農道の整備、農業団体と連携した技術支援など)	回答数	71	75	125	14	6	28	319
	割合(%)	22.3	23.5	39.1	4.4	1.9	8.8	100.0
13 住民と行政の協力による取り組みについて満足していますか？ (河川敷清掃やクリーン大作戦などが活発かどうかなど)	回答数	79	105	99	16	4	16	319
	割合(%)	24.8	32.9	31.0	5.0	1.3	5.0	100.0

(3)「協働のまちづくり」について

問3 住民と行政が協働してまちづくりを推進する活動（ボランティア活動や地域活動などによるまちづくりに参画すること）に参加していますか。 （1つに○）

ボランティア活動や地域活動などまちづくり活動への参画状況については、「参加している」が30.1%、「参加していない」が69.6%となり、参加していないとの回答が多くなっています。

	回答数	割合 (%)
参加している	96	30.1
参加していない	222	69.6
無回答	1	0.3
合計	319	100.0

問3-1 問3で「参加していない」を選択した人にお聞きします。
参加しない理由はどのようなことですか？ （あてはまるものすべてに○）

ボランティア活動や地域活動などまちづくり活動へ参加していない人に聞いた「参加しない理由」では、「時間の余裕がない」が51.8%で最も高く、次いで、「興味・関心がない」が41.9%、「ボランティア等の情報が少ない」が33.3%で続いています。

中学生のボランティア活動や地域活動などへの参加を促進するため、「興味・関心」を高める取り組みの推進が求められます。

n = 222

	回答数	割合 (%)
時間の余裕がない	115	51.8
ボランティア等の情報が少ない	74	33.3
希望する内容の活動がない	31	14.0
協働についてよくわからない	44	19.8
興味・関心がない	93	41.9
その他	7	3.2

【「その他」の意見】

- 習い事の大会などが重なることが多く、なかなか参加できない
- 毎日毎日の部活で参加ができない
- 日時、場所が分からないから

(4) これからの「大泉町」について

問4 これからの「大泉町」は、「どのようなまち」を目指すべきだと思いますか。

(○は3つまで)

これからの「大泉町」は「どのようなまち」を目指すべきかについては、「犯罪が少なく、災害に強い安全で安心なまち」が58.3%で最も高く、次いで、「ごみや公害が少なく、自然環境を大切にす緑豊かなまち」が45.5%、「みんなが健康で元気に暮らせるまち」が44.8%で続いています。

n = 319

	回答数	割合 (%)
工業などの産業を盛んにし、働く場所がたくさんあるまち	45	14.1
ごみや公害が少なく、自然環境を大切にす緑豊かなまち	145	45.5
子どもから高齢者までスポーツを楽しめるまち	118	37.0
文化や芸術などに気軽にふれられるまち	24	7.5
みんなが健康で元気に暮らせるまち	143	44.8
高齢者や障がいをもつ人、子どもを大切にするまち	57	17.9
子育て支援が充実した子育てのしやすいまち	41	12.9
犯罪が少なく、災害に強い安全で安心なまち	186	58.3
特色のある学校教育や年齢に関係なく学習活動が行われるまち	25	7.8
地域での交流や、ボランティア活動が活発なまち	25	7.8
外国の人と理解しあい、共生できるまち	89	27.9
その他	15	4.7

【「その他」の意見】

- | | |
|---|---|
| <input type="radio"/> 店をもっと増やす | <input type="radio"/> 大型のショッピングモールを建ててほしい |
| <input type="radio"/> 交通やショッピングモールが発達しているまち | |

問5 大泉町の住みやすさについて、あなたが感じている「満足度」に○を付けてください。

(1つに○)

	満足している	やや満足している	どちらともいえない	やや不満である	不満である	無回答	合計
回答数	59	146	81	24	8	1	319
割合(%)	18.5	45.8	25.4	7.5	2.5	0.3	100.0

問6 町外の友人に大泉町のよいところを紹介するとしたら、どのような紹介をしますか。
(例：活気がある、水と緑が豊富、スポーツが盛ん など)

町のよいところの紹介については、289人から回答があり、主な回答は次のとおりです。

【主な回答】

【国際的なまちであることについて】

- 外国の人がたくさんいる 国際交流が盛ん

【町の特長や印象について】

- 子どもも大人もスポーツが盛ん 大泉まつりやグルメ横丁など活気がある
 緑が豊富 自然豊か
 公園がいっぱいある 災害が少ない
 小さい町だけど、平和 暮らしやすく、みんな仲良し

問7 あなたが成人になる頃の、大泉町の「イメージ」を簡単な標語、キャッチフレーズやキーワードで表現すると、どのようなものが考えられますか。

町の「イメージ」や「キャッチフレーズ」、「キーワード」については、217人から回答がありました。キーワードとしては「外国人」をあげる人が最も多くなっており、大泉町に外国人が多く住んでいる現状について、率直に認識しており、むしろそのことを町の特長として、今後のまちづくりに活かしていくべきではないかとする意向がうかがえました。

また、町のイメージとして「工業」「緑」「スポーツ」などをあげる人が多く、回答者の意向をとりまとめると、工業をはじめとする産業が盛んである一方、緑や自然が豊かにあり、安全・安心が確保され、スポーツ活動やお祭りなどで町民の活気のあるまちをイメージしているといえます。

【主なキーワード】

【国際的なまちであることについて】

- 外国人 外国 ブラジル

【町のイメージについて】

- 工場 工業 緑 自然 安全 安心 にぎやか
 活気がある スポーツ 大泉まつり

問8 大泉町を「元気」にする、「住みやすく」するためにアイデアやご意見があれば、ぜひ教えてください。

町を「元気」にする、「住みやすく」するアイデアや意見については、208人から回答があり、項目別にまとめると以下のとおりとなります。

項目		件数
1	大型ショッピングモールやスーパー、コンビニエンスストアなどの商業施設の設置・増設に関する意見	86
2	学校施設・設備の充実（スポーツ施設・設備の増設、体育館施設・設備の更新、学校や公園のトイレの改善など）に関する意見	55
3	市街地の整備（道路や歩道の整備、公園のトイレの清掃など）に関する意見	25
4	まちの活性化（イベントやまつりの開催、人口増加策の推進など）に関する意見	23
5	防犯対策の推進に関する意見	11
6	まちの清掃（ポイ捨て禁止など）の推進に関する意見	8
7	公共交通機関の整備・充実に関する意見	6
8	外国人との共生の推進に関する意見	4
合計		218

※1人で複数項目に関する意見を記述している場合もあることから、意見の合計件数が回答者総数を上回ります。

4 全対象共通設問の調査結果

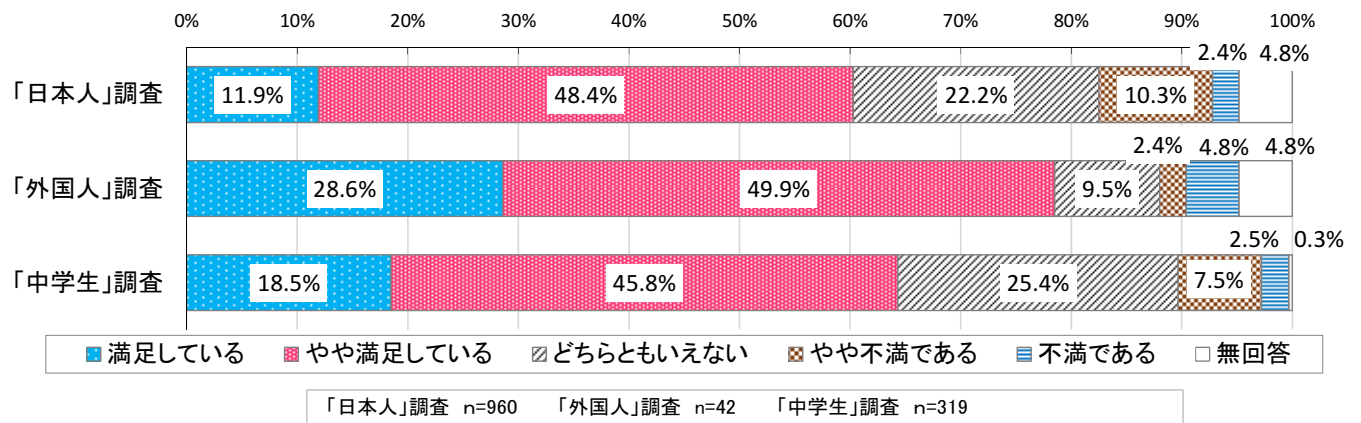
日本人、外国人、中学生対象の3調査で共通に設定した設問の集計結果については、以下のとおりです。

(1) 大泉町の住みやすさに関する「満足度」について

問 大泉町の住みやすさについて、あなたが感じている「満足度」に○を付けてください。

(1つに○)

町の住みやすさに対する「満足」（「満足」と「やや満足」の合計）は、いずれの調査でも6割を超えています。「満足」は、「外国人」が78.5%で最も高く、次いで、「中学生」が64.3%、「日本人」が60.3%となっています。一方、「不満足」（「不満」と「やや不満」の合計）は、「日本人」が12.7%で最も高く、次いで、「中学生」が10.0%、「外国人」が7.2%となっています。



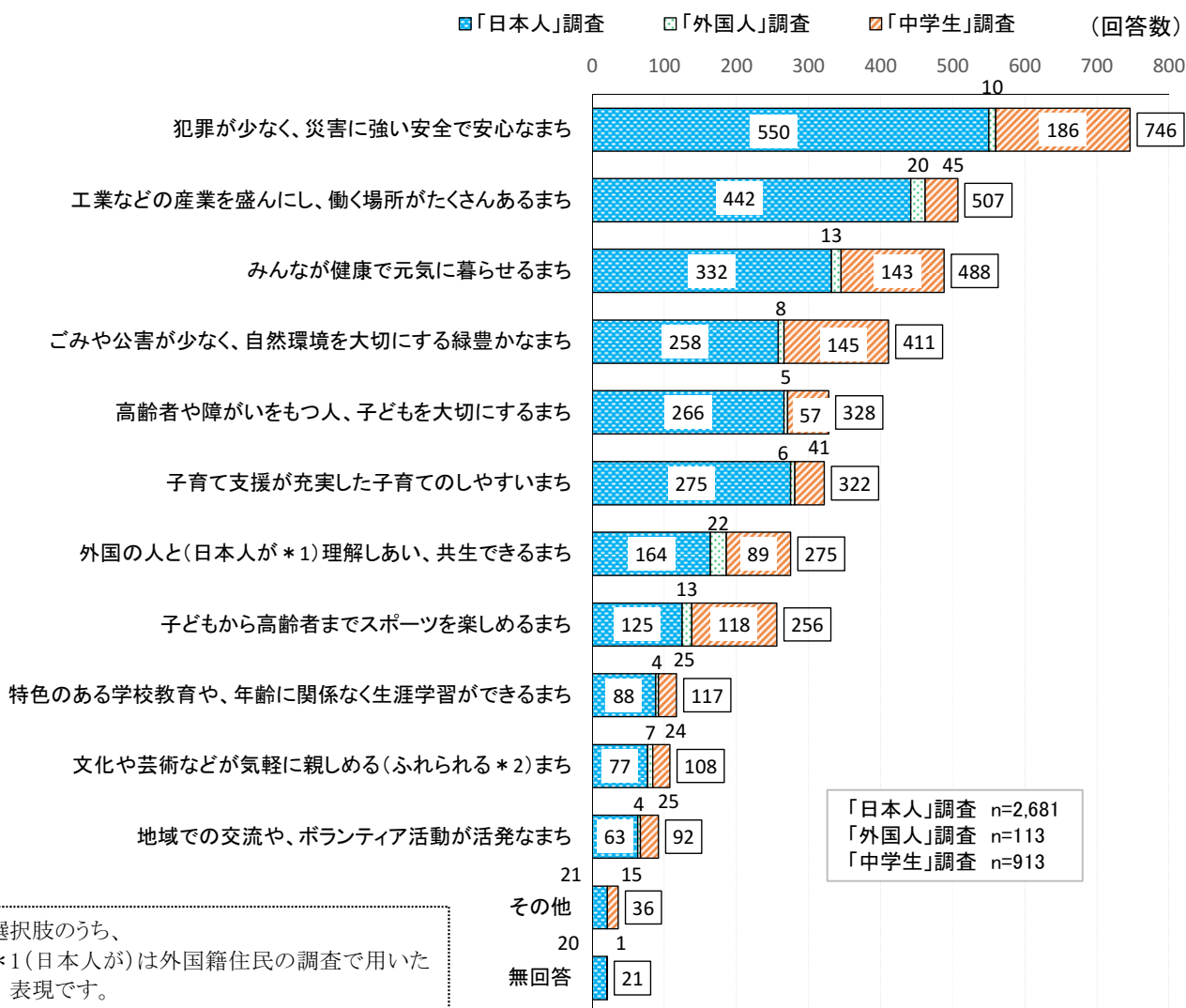
(2) これからの「大泉町」について

問 これからの「大泉町」は、「どのようなまち」を目指すべきだと思いますか。

(○は3つまで)

これからの「大泉町」のまちづくりの「方向」について3調査の回答数を合計すると「犯罪が少なく、災害に強い安全で安心なまち」が最も多く、次いで、「工業などの産業を盛んにし、働く場所がたくさんあるまち」、「みんなが健康で元気に暮らせるまち」が続いています。

調査対象別にみると、「日本人」と「中学生」は「犯罪が少なく、災害に強い安全で安心なまち」が最も多く、「外国人」は「外国の人と日本人が理解しあい、共生できるまち」が最も多くなっています。2番目は、「日本人」と「外国人」は「工業などの産業を盛んにし、働く場所がたくさんあるまち」が多く、「中学生」は「ごみや公害が少なく、自然環境を大切にする緑豊かなまち」が多くなっています。3番目は、3調査ともに「みんなが健康で元気に暮らせるまち」となっています。



選択肢のうち、
*1(日本人が)は外国籍住民の調査で用いた表現です。
*2(ふれられる)は外国籍住民と中学生の調査で用いた表現です。

